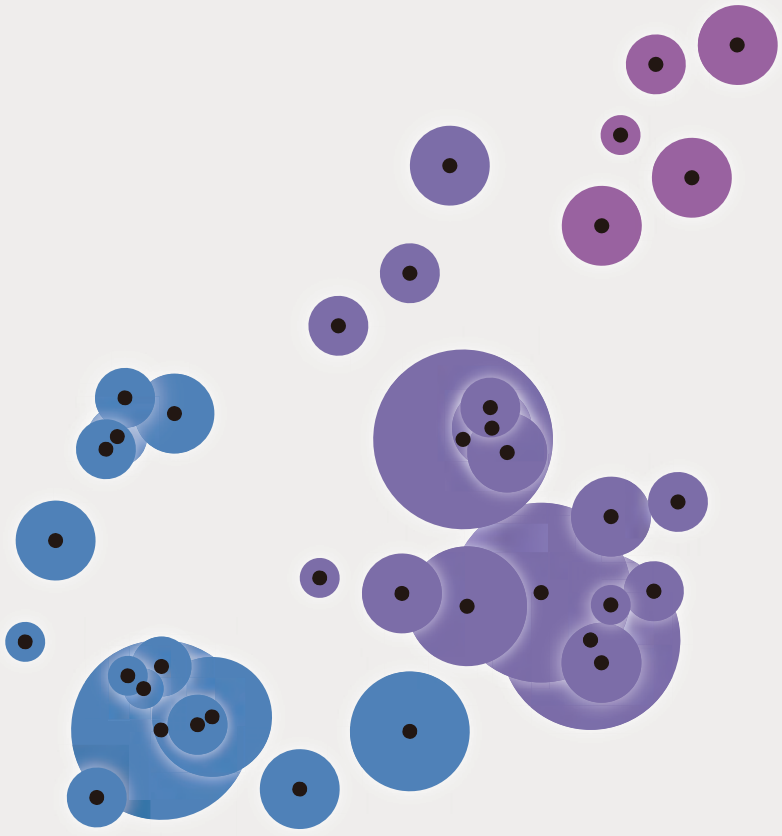
地域から世界へ、躍動する86大学の姿

公立大学2014

The Portraits of Public Colleges and Universities in Japan

一般社団法人公立大学協会
The Japan Association of Public Universities



全国の公立大学 Contents

各大学の詳細な情報については、それぞれの大学のWEBサイト等でご確認ください。

目次

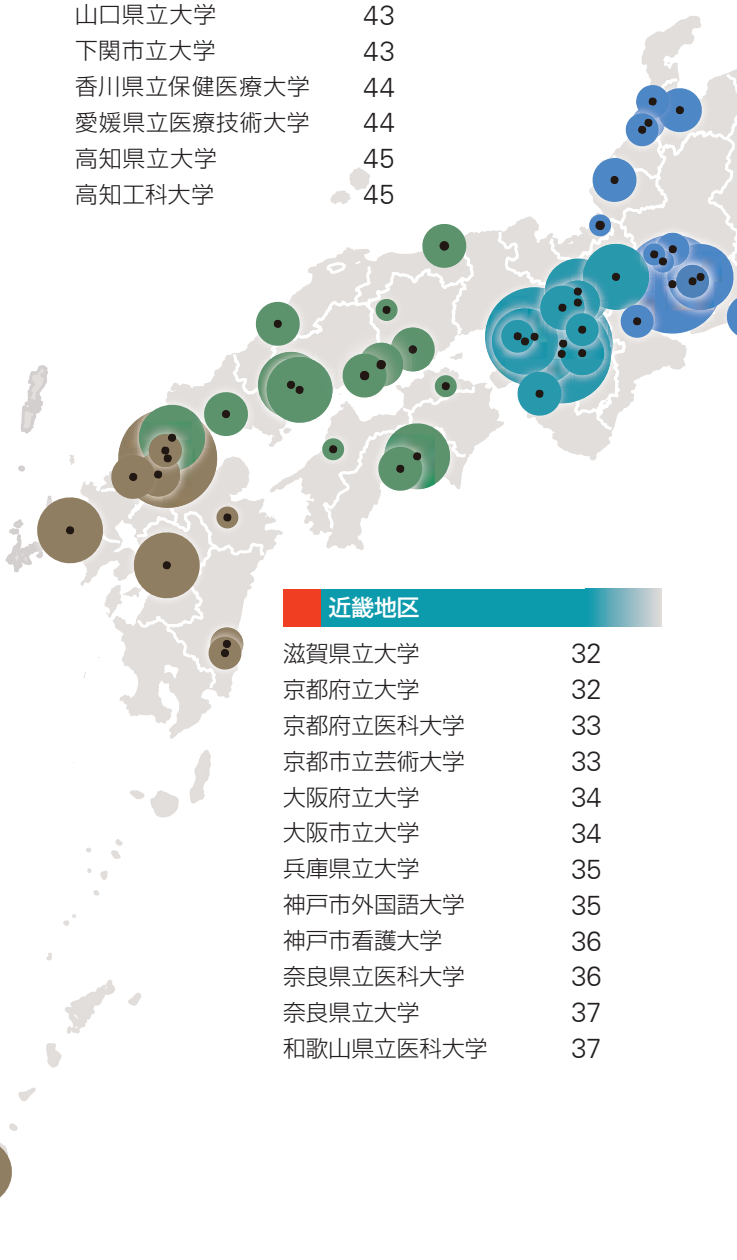
北海道・東北地区	3
関東・甲信越地区	12
東海・北陸地区	22
近畿地区	31
中国・四国地区	38
九州・沖縄地区	46

中国・四国地区

鳥取環境大学	39
島根県立大学	39
岡山県立大学	40
新見公立大学	40
県立広島大学	41
広島市立大学	41
尾道市立大学	42
福山市立大学	42
山口県立大学	43
下関市立大学	43
香川県立保健医療大学	44
愛媛県立医療技術大学	44
高知県立大学	45
高知工科大学	45

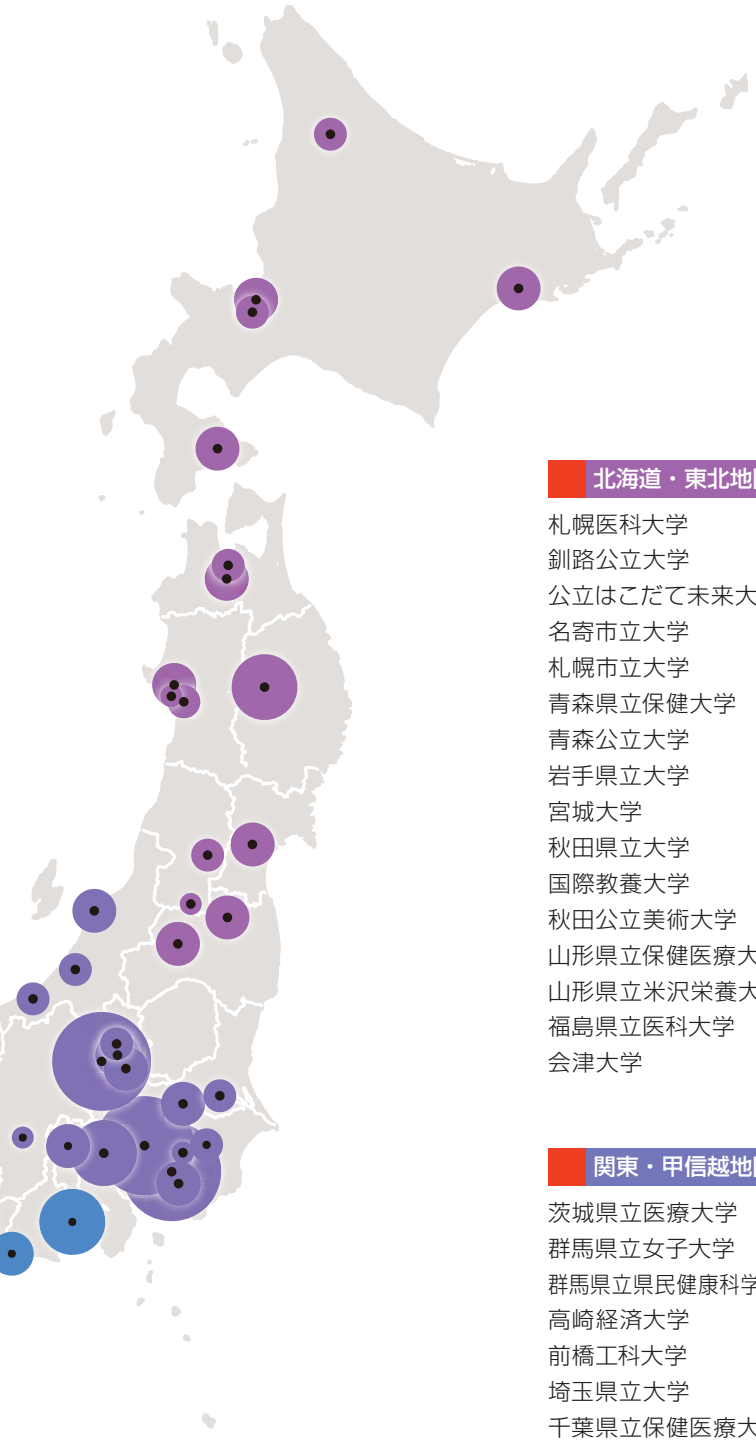
九州・沖縄地区

九州歯科大学	47
福岡女子大学	47
福岡県立大学	48
北九州市立大学	48
長崎県立大学	49
熊本県立大学	49
大分県立看護科学大学	50
宮崎県立看護大学	50
宮崎公立大学	51
沖縄県立芸術大学	51
沖縄県立看護大学	52
名桜大学	52



近畿地区

滋賀県立大学	32
京都府立大学	32
京都府立医科大学	33
京都市立芸術大学	33
大阪府立大学	34
大阪市立大学	34
兵庫県立大学	35
神戸市外国語大学	35
神戸市看護大学	36
奈良県立医科大学	36
奈良県立大学	37
和歌山県立医科大学	37



北海道・東北地区

札幌医科大学	4
釧路公立大学	4
公立はこだて未来大学	5
名寄市立大学	5
札幌市立大学	6
青森県立保健大学	6
青森公立大学	7
岩手県立大学	7
宮城大学	8
秋田県立大学	8
国際教養大学	9
秋田公立美術大学	9
山形県立保健医療大学	10
山形県立米沢栄養大学	10
福島県立医科大学	11
会津大学	11

関東・甲信越地区

茨城県立医療大学	13
群馬県立女子大学	13
群馬県立県民健康科学大学	14
高崎経済大学	14
前橋工科大学	15
埼玉県立大学	15
千葉県立保健医療大学	16
首都大学東京	16
産業技術大学院大学	17
神奈川県立保健福祉大学	17
横浜市立大学	18
新潟県立看護大学	18
新潟県立大学	19
長岡造形大学	19
山梨県立大学	20
都留文科大学	20
長野県看護大学	21

東海・北陸地区

富山県立大学	23
石川県立看護大学	23
石川県立大学	24
金沢美術工芸大学	24
福井県立大学	25
敦賀市立看護大学	25
岐阜県立看護大学	26
情報科学芸術大学院大学	26
岐阜薬科大学	27
静岡県立大学	27
静岡文化芸術大学	28
愛知県立大学	28
愛知県立芸術大学	29
名古屋市立大学	29
三重県立看護大学	30

学部等・凡例

人文・社会科学

自然科学

医療・福祉

芸術

学際・その他

各大学の学部について、上記の分類に色分けして示すとともに、大学院が設置されている場合は、M（＝修士、博士前期課程）、D（＝博士、博士後期課程）の記号を付しています。
また、独立研究科及び専門職学位課程については、「独立研究科・専門職大学院」と付記し、別の囲みで示しました。

（例）

工学部 M D

※学部の分類はあくまで参考となるものです。学部における学科・コース、大学院研究科の専攻など、詳細については、各大学のWEBサイト等でご確認ください。
※2014年度に学生を募集している学部、研究科等を掲載しています。

記載について

●所在地
キャンパスの複数ある大学については、事務局本部のある住所。
●設置者
設置者が公立大学法人の場合は、法人名の後に、法人の設立団体を付記。
●学生数・教員数・職員数
原則として2014年4月1日現在。（4月入学生の学籍発生日を4月1日以外に定めている大学については、当該日現在）
教員数は専任教員の現員。職員数は附属病院職員及び嘱託・臨時職員等を除いた専任職員の現員。
●学長任期は現在の任期
※その他、掲載の情報は、原則として2014年4月1日現在。

躍動する86の公立大学の姿をご覧ください！

一般社団法人 公立大学協会　会長　木苗 直秀（静岡県立大学長）

2014年4月1日、新たに山形県立米沢栄養大学、長岡造形大学、敦賀市立看護大学が公立大学の仲間入りをし、全国の公立大学は86大学となりました。

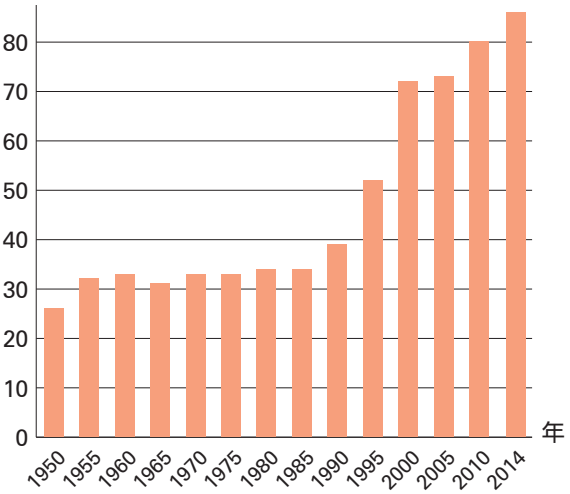
平成に入ってからの四半世紀で行われた公立大学の集中的な設置には、3つの背景があります。

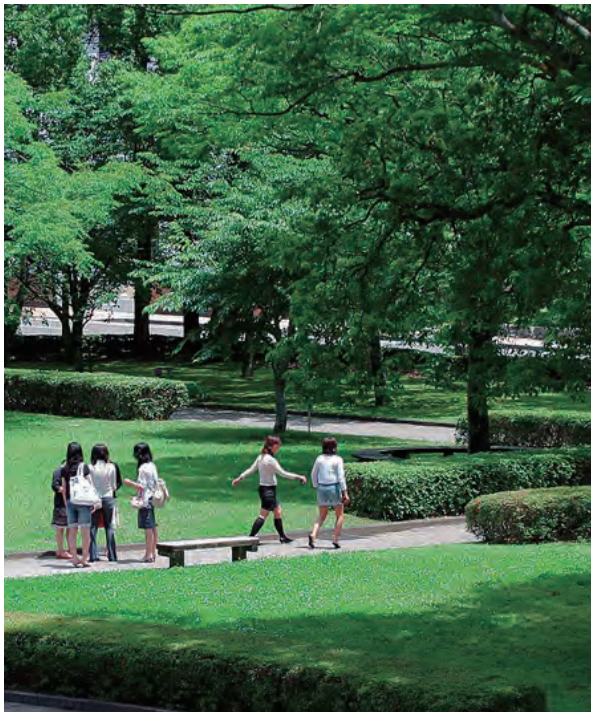
まず、地域の進学需要の高まりを背景として多くの公立短期大学が四年制大学に改組されたことです。次に、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」（1992年）が看護医療福祉系の公立大学・学部の設置を促したことが挙げられます。さらに、地域活性化戦略として、多様な大学・学部がそれぞれの地域の実情に応じて設置されてきた経緯があります。いずれの場合においても、地域社会の強い要請に支えられ、設置団体が自ら政策目標を定め、財政投資を行い、公立大学を設置してきました。

公立大学の法人化も進んでいます。公立大学の法人化を可能とする制度（地方独立行政法人法）は2004年度からスタートし、現在までに68大学が公立大学法人の設置となりました。2004年に一斉に法人化した国立大学と異なり、公立大学の法人化は設置団体と大学との間で、新たな法人の在り方について議論を尽くしながら個別に進められてきました。その結果、大学のガバナンス体制や教育システムの改革が大きく進展しました。また、いわゆる直営型の大学は18大学となりましたが、小規模大学の利点を生かし、自治体の政策や地域の要請と向き合いながら、全学が一丸となって改革を進めています。

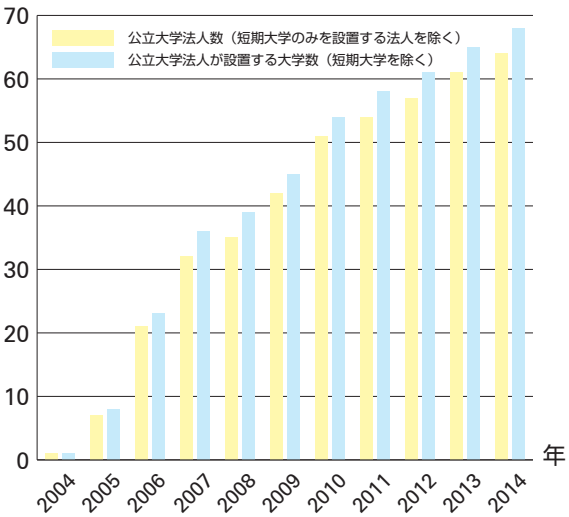
地域から世界へ、高度な研究成果や優れた人材を送り出す公立大学は、地域の知の拠点としてますます存在感を高めています。この小冊子は、多様な魅力を持つ公立大学の姿を一覧していただく「ポートレート集」として、公立大学協会が2008年から毎年発行しているものです。興味を持たれた公立大学については、各大学のWebサイトやパンフレットで詳しい情報をご覧ください。

公立大学数の推移





公立大学法人数及び公立大学法人が設置する大学数



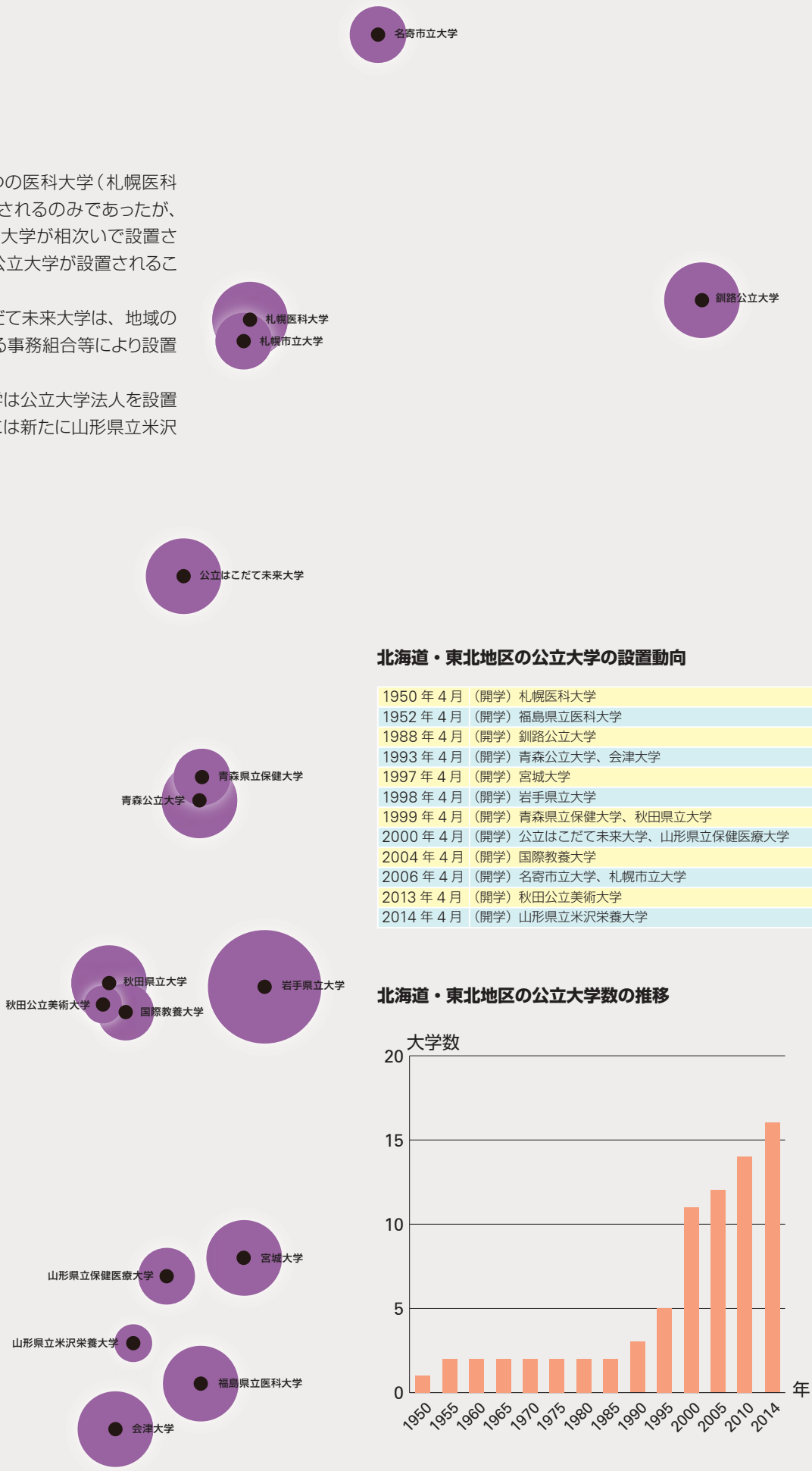
本ページの写真は大学紹介ページからの再掲です。
（上左・秋田県立大学／上右・札幌市立大学／左・宮崎公立大学）

北海道・東北地区 Hokkaido & Tohoku

北海道・東北地区には、長く2つの医科大学（札幌医科大学、福島県立医科大学）が設置されるのみであったが、1988年から2000年までに9つの大学が相次いで設置され、この地区の1道6県すべてに公立大学が設置されることになった。

また、釧路公立大学、公立はこだて未来大学は、地域の基幹都市とその周辺の町村とが作る事務組合等により設置されている。

2004年に開学した国際教養大学は公立大学法人を設置した最初の大学である。2014年には新たに山形県立米沢栄養大学が開学した。



北海道・東北地区の公立大学の設置動向

1950年4月	（開学）札幌医科大学
1952年4月	（開学）福島県立医科大学
1988年4月	（開学）釧路公立大学
1993年4月	（開学）青森公立大学、会津大学
1997年4月	（開学）宮城大学
1998年4月	（開学）岩手県立大学
1999年4月	（開学）青森県立保健大学、秋田県立大学
2000年4月	（開学）公立はこだて未来大学、山形県立保健医療大学
2004年4月	（開学）国際教養大学
2006年4月	（開学）名寄市立大学、札幌市立大学
2013年4月	（開学）秋田公立美術大学
2014年4月	（開学）山形県立米沢栄養大学

北海道・東北地区の公立大学数の推移

医学部 M D

保健医療学部 M D

札幌医科大学 Sapporo Medical University

所在地　〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
交通　市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
TEL　011-611-2111　FAX　011-611-2237
設置者　北海道公立大学法人札幌医科大学（北海道）
開学年　1950年　（法人設立年 2007年）
学生数　1,347名　教員数　388名　職員数　185名

学長：島本和明
SHIMAMOTO Kazuaki
循環器学、高血圧学、内科学
任期：2014.4～2016.3

最先端の教育・研究環境で人間性豊かな医療人を育成

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科系総合大学です。戦後、人口増大の激しかった北海道において医師養成が求められる中、北海道庁立女子医学専門学校（1945年創設）を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。1983年には保健医療従事者の専門教育機関として短期大学を開設、1993年に大学に移行し保健医療学部としました。2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

PROFILE

●地域医療総合医学講座では、学生とのコミュニケーションを大切にした全人的教育により、地域医療を担う人間性豊かな医療人を育成。
●研究と臨床の橋渡し研究（トランスレーショナルサーチ）を志向する「フロンティア医学研究所」を設置。
●教養・基礎・臨床の卒前・卒後の一貫教育に重点を置いたプログラムを作成する「医療人育成センター」を設置。
●高度救命救急センターや北海道リハビリテーション支援センターを設置し、最先端の教育・研究と高度医療を展開。

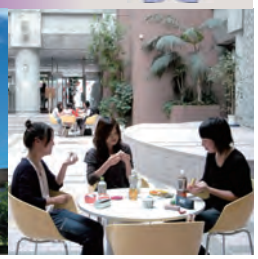
TOPICS

●教育・研究・診療の充実を図るため「新キャンパス構想」のもと、昨年 11 月から施設整備を開始。
●本年 4 月から、医師・医療人不足に対処すべく、入学者選抜の着実な実施等を行うため、アドミッションセンターを設置、また、看護職員や看護学生へのキャリア形成支援や相互協力等を行うため、看護キャリア支援センターを設置。

経済学部

釧路公立大学 Kushiro Public University of Economics

所在地　〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
交通　JR釧路駅からバス20分
TEL　0154-37-3211　FAX　0154-37-3287
設置者　釧路公立大学事務組合
開学年　1988年
学生数　1,317名　教員数　39名　職員数　22名



学長：髙野敏行
TAKANO Toshiyuki
哲学
任期：2012.4～2016.3

激変する経済に対応できる実践力、解決力を養う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。少子化、高齢化、国際化が進み、日本社会が大きく変化しつつある時代に、「地域」を理解し、「地域」にみずからの足場を置く人間を育てることが大切になるとの考えに基づき、1988年に開学しました。

「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

PROFILE

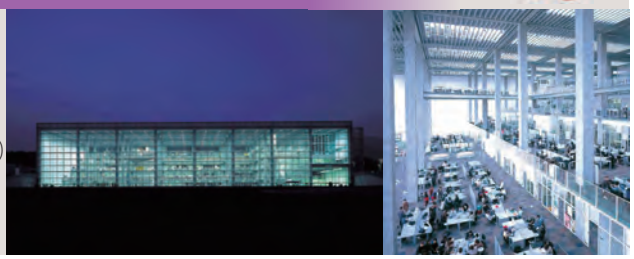
●本学の特徴は、理論的な経済学と実践的な経営学をバランスよく学べる科目構成にあります。経済学科では基礎である理論・歴史・政策と経済全体にわたる専門知識を学び、現実の経済活動を検証・解明することで激変する経済社会に対応できる実践力を養います。経営学科では、「マネジメント」、「企業システム」、「アカウンティング」の重要3科目群を設定。両学科とも関連領域を深く学ぶことで、多面的な角度から今日の経済動向を理解し、解決する力を備えた人材の育成を目指します。
●就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

TOPICS

地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。

システム情報科学部 M D

公立はこだて未来大学 Future University Hakodate



所在地　〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
交通　JR函館駅からバス45分
TEL　0138-34-6448　FAX　0138-34-6470
設置者　公立大学法人公立はこだて未来大学（函館圏公立大学広域連合）
開学年　2000年　（法人設立年 2008年）
学生数　1,156名　教員数　67名　職員数　20名

学長：中島秀之
NAKASHIMA Hideyuki
人工知能
任期：2014.4 ～ 2016.3

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。

システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

●プロジェクト学習（文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」採択）：問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。
●オープンスペース：開放的で大規模な自習スペースを教員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

2010年度から、「IT（情報技術）」と「デザイン」、「複雑系」と「知能」をそれぞれ融合させた新しいコンセプトの専門学科とコースが発足しました。システム情報科学分野に基礎を置く本学の特徴をより明確にするために、「IT（情報技術）」と「デザイン」を融合した情報アーキテクチャ学科に高度ICTコースを設けました。また、複雑系科学の新しい枠組みに、知能システムを積極的に位置づけた複雑系知能学科を設け、「複雑系」と「知能」を融合した複雑系知能学という新領域創生に挑んでいます。

本学は、これからも学問の進展や社会的需要に応じて、新しい分野を開拓し続けます。

保健福祉学部

名寄市立大学 Nayoro City University

所在地　〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1
交通　JR名寄駅からバス15分
TEL　01654-2-4194　FAX　01654-3-3354
設置者　名寄市
開学年　2006年
学生数　586名　教員数　61名　職員数　16名

学長：青木　紀
AOKI Osamu
社会福祉学、教育社会学
任期：2014.4 ～ 2016.3

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北・北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学（1990年：市立名寄短期大学と改称）を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学しました。

「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成すると共に、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

●多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
●専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。
●関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
●幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
●地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

1982年に設置された道北地域研究所は、地域課題の解決に向けた研究の推進、公開講座の開催、研究所年報の発行などを行い、学内外の共同研究の支援や受託研究の受入窓口となり、道北地域における保健・医療・福祉、教育・文化の発展と産業振興に貢献しています。

デザイン学部 M D

看護学部 M D

札幌市立大学 Sapporo City University

所在地　〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通　市営地下鉄南北線真駒内駅からバス12分
TEL　011-592-2300　FAX　011-592-2369
設置者　公立大学法人札幌市立大学（札幌市）
開学年　2006年　（法人設立年 2006年）
学生数　836名　教員数　79名　職員数　36名

学長：蓮見　孝
HASUMI Takashi
プロダクトデザイン（移動機器等）、ユニバーサルデザイン、地域デザイン計画
任期：2012.4～2016.3

人間重視のデザイン・看護の連携教育

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は、札幌市立高等看護学院と札幌市立高等専門学校の両校を母体とし、「市立高等専門学校・高等看護学院の大学化検討懇話会」の協議を経て、デザインと看護の2学部を持つ4年制大学として、2006年に開学しました。

デザインと看護は、いずれも人間を対象とした学問であり、人間重視を根幹とする考えのもと、市民に開かれ、市民の力になり、市民の誇りとなる大学を目指しています。

PROFILE

●デザインと看護の両学部の教員が連携・共同して教育を行うとともに、保健・医療・福祉分野を対象とするデザイン課題について共同で研究する。

●市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークで、地域課題に対応した教育・研究を行い、産業や芸術・文化の振興、都市機能・都市景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実、看護職への学習機会の提供を通じた市民の健康保持・増進に貢献することを目指す。

TOPICS

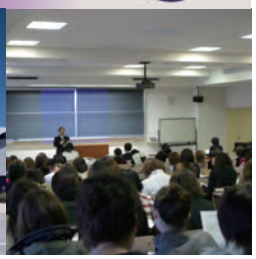
2012年4月にデザイン研究科と看護学研究科の博士後期課程を開設し、学術の理論ならびにサービス技能の格段に高度化した追求を通じて、国際社会・地域社会へ貢献できる人材を育成しています。

また、文部科学省による「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」の採択事業「産学官連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成」（北海道・東北ブロック17大学協同）が2012年度から、「地（知）の拠点整備事業」の採択事業「ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成『学び舎』」が2013年度からスタートしました。

健康科学部 M D

青森県立保健大学 Aomori University of Health and Welfare

所在地　〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1
交通　JR東青森駅から徒歩10分
TEL　017-765-2000　FAX　017-765-2188
設置者　公立大学法人青森県立保健大学（青森県）
開学年　1999年　（法人設立年 2008年）
学生数　979名　教員数　93名　職員数　26名



学長：上泉和子
KAMIIZUMI Kazuko
看護管理学
任期：2014.4～2018.3

豊かな人間性と専門知識で人々の健康・福祉の向上を

HISTORY & MISSION

本学は1999年、質の高い看護・理学療法・社会福祉専門職者を育成するため開学し、以降、2003年には博士前期課程を、2005年には博士後期課程を開設し、多数の修了生が巣立っています。また、2008年には栄養学科の新設と理学療法学科・社会福祉学科の入学定員増を行うとともに公立大学法人に移行。一貫する教育の理念は、ヒューマンケアを提供できる保健医療福祉の専門職、さらに地域・社会に貢献できる人材の育成です。

PROFILE

本学は、ヒューマンケアを実践・統合できる人材の育成を目指す大学として、健康科学部では保健医療、福祉の高度な専門性と連携・協調性を育むカリキュラムの編成方針を掲げています。開学以来、国家試験合格率、就職率においても優れた成績をあげる等、人材の輩出に貢献してきました。健康科学研究科における大学院教育では、地域の高度専門職業人の育成と研究者の育成に取り組んでいます。

また、地域に資する大学として、地域連携・国際センター、研究推進・知的財産センターの二つのセンターを設置し、活動を展開しています。

TOPICS

本学では、開学より地域の課題解決に対応できる能力をもった人材の育成に力を入れ、保健医療福祉の教育研究拠点として成果を広く地域に還元することを使命として掲げてきました。今年度からは学部ならびに大学院カリキュラムを発展的に再編し、青森県が抱える健康課題の解決に向け、地域のヘルスリテラシー向上を支援できる人材の育成を目指し、学生参画型地域活動の推進に取り組みます。

経営経済学部 M D

青森公立大学 Aomori Public University

所在地　〒030-0196 青森市合子沢字山崎153-4
交通　JR青森駅からバス40分
TEL　017-764-1555　FAX　017-764-1544
設置者　公立大学法人青森公立大学（青森市）
開学年　1993年　（法人設立年 2009年）
学生数　1,339名　教員数　38名　職員数　22名

学長：香取　薫
KATORI Kaoru
情報科学、地域情報論、経営ネットワーク論
任期：2012.4～2016.3

先進的教育システムで地域社会に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実らなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993年、我が国唯一の経営経済学部を擁する組合立大学として開学しました。その後1998年に地域研究センターを開設。2006年4月には、1学部1学科から、経営経済学部のもと経営学科、経済学科、地域みらい学科の1学部3学科に改編し、現場から学ぶ新しい教育方法を実践しています。また、2009年度には青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を設置いたしました。

PROFILE

●少人数・能力別クラス編成によるセメスター制の採用
●GPA制度による学生の履修責任の明確化
●シラバス（授業計画表）の明示
●学生による授業評価の実施
●TA（Teaching Assistant）を導入した学生支援制度
●留学制度の充実
●クイズ（小テスト）やアサインメント（課題）による学生の理解度チェック

TOPICS

青森駅前のアウガ6階に設置したサテライト施設「まちなかラボ」では、地域の諸問題に関する調査研究やコンサルティング活動（企業・行政・市民と大学との交流及び共同研究や経営相談）を行っています。また大学から市民の方々への情報発信の拠点として、公開講座や大学紹介、広報資料の提供・提示なども行っています。

看護学部 M D
社会福祉学部 M D
ソフトウェア情報学部 M D
総合政策学部 M D

岩手県立大学 Iwate Prefectural University

所在地　〒020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52
交通　いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩15分
TEL　019-694-2000　FAX　019-694-2001
設置者　公立大学法人岩手県立大学（岩手県）
開学年　1998年　（法人設立年 2005年）
学生数　2,205名　教員数　200名　職員数　102名

学長：中村慶久
NAKAMURA Yoshihisa
電子工学、磁気記録工学
任期：2013.4～2015.3

地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部の4学部を有する総合大学です。県内の高校生の進学需要の高まりと、高齢化・情報化・国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に、地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り、優秀な人材を育成するという課題に応えるため、1998年に開学しました。2005年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実・強化に取り組んでいます。

PROFILE

●学生の成長を最も重視するという視点（学生目線）に立って、「学生を主人公とした教育」に取り組みます。
●困難な時代にあって地域社会を支えるという視点（地域目線）に立って、「岩手の活力を創出する研究・地域貢献」に取り組みます。
●学生目線・地域目線の基本姿勢に基づき、確固たる運営基盤のもと着実な取組みを進め、「地域の中核人材育成と活力創出に貢献する大学」となることを目指します。

TOPICS

2013年度に開設した高等教育推進センター内に、共通教育センターを再編した基盤教育部を設置し、教学的ガバナンスの構築や基盤教育の改革等に取り組んでまいります。また、地域政策研究センターにおいて、震災復興を加速させるプロジェクト研究を創出し、学部横断的な研究の推進を図るとともに、引き続き、いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター（i-MOS）の下で、産学協同研究や高度技術者の育成を推進してまいります。

看護学部 M D

事業構想学部 M D

食産業学部 M D

宮城大学 Miyagi University

所在地　〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1
交通　仙台駅からバス40分/市営地下鉄泉中央駅からバス25分
TEL　022-377-8205　FAX　022-377-8282
設置者　公立大学法人宮城大学（宮城県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生数　1,970名　教員数　134名　職員数　60名

学長：西垣　克
NISHIGAKI Masaru
国際保健学・地域医療・病院管理
任期：2011.4～2015.3

東北の大地を学び場に、知恵を磨き、人間を鍛える

HISTORY & MISSION

1997年に開学した宮城大学は、将来の道州制を見据え、震災後の東北の再生と発展を牽引していく有為な人材を輩出するため、数々の教育改革に取り組んでいます。

まず、大学で必要な基礎学力を習得するための「リメディアル・教育センター」、深い教養と豊かな人間性を養う「人間形成・鍛錬センター」を設置し、学生の知的自我の確立を図っています。また、3年目を迎えるグローバル・インターンシップ「リアル・アジア」では、ベトナムの大学や企業での研修、少数民族との交流を通じて、世界の人々と偏見なく交流できる自己表現力の高い人材の養成を目指しています。今後、県内全35市町村の課題を教育材料として活用するフィールドワークを展開し、学生の実践力と課題解決力を養います。

PROFILE

●看護学部：豊かな臨床経験を持つ教員が学生とのコミュニケーションを大切にしながら、生涯成長し続ける人間味あふれる看護専門職を育成。
●事業構想学部：企業での経験を基盤に教員が新しい知的創造と学生のインターンシップ、就職支援に全力を発揮。
●食産業学部：地球規模での食資源開発や高付加価値産業への転換を推進。31haの付属農場には管理講義棟が整備され、実習などの学習環境が一段と充実。

TOPICS

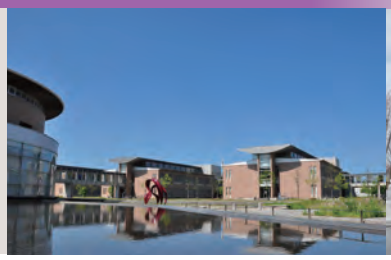
震災後、コミュニティの崩壊・喪失が加速する中、地域再生の担い手を育成する「コミュニティ・プランナープログラム」を2014年4月に開講。タコの養殖、ブランド羊肉、養蚕再生などの地域に根ざした復興プロジェクトを実施中。

システム科学技術学部 M D

生物資源科学部 M D

秋田県立大学 Akita Prefectural University

所在地　〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
交通　JR追分駅から徒歩20分
TEL　018-872-1500　FAX　018-872-1670
設置者　公立大学法人秋田県立大学（秋田県）
開学年　1999年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,814名　教員数　214名　職員数　75名



学長：小間　篤
KOMA Atsushi
物性科学
任期：2011.4～2017.3

持続的社会を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に開学した若い大学ですが、県内に3つのキャンパスと1つの研究機関を持ち、基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」と、「開かれた大学として秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開しています。

PROFILE

●学生の研究心を育み、バックアップするため、「学生自主研究」制度を実施し、3年次以降の本格的な専門分野へのスムーズな移行。
●教員1人あたりの学生数が約8人という全国でもトップクラスの「少人数教育」による細やかな指導と、入学から卒業までの全面的なサポート。
●上記の取組みや、年間を通じた就職ガイダンスの実施などによる「就職に強い大学」の実現（毎年、ほぼ100%の就職率）。
●技術相談や共同研究・受託研究による多数の実績。

TOPICS

2012年度には、役員会や経営協議会、教育研究協議会での議論のみならず、学長自らが3キャンパス、1研究所を訪問し、教職員との個別の面談や直接的な対話を重ね、数次にわたる見直しを行いながら、「第2期中期計画期間のアクションプラン」を作成しました。

このプランにおいて、教育、大学院、研究、経営の4つの大きな柱の中で取り組むべき課題を明示し、6年間の工程表に基づいて、すべての教職員が「教育を重視する研究大学」に向け、本学の個性を一層輝かせていくことを目指しています。

国際教養学部

（独立研究科・専門職大学院）
グローバル・コミュニケーション実践研究科

国際教養大学 Akita International University

所在地　〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
交通　JR和田駅からバス15分
TEL　018-886-5900　FAX　018-886-5910
設置者　公立大学法人国際教養大学（秋田県）
開学年　2004年　（法人設立年 2004年）
学生数　921名　教員数　73名　職員数　54名

学長：鈴木典比古
SUZUKI Norihiko
経営学
任期：2013.6～2017.5

徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語で」「全員に1年間の寮生活と海外留学を義務付け」「図書館は24時間365日開館」「全世界に公募した優秀な教員の約半数が外国人」「留学生の多いキャンパスは常に異文化空間（交換留学生数167名）」「日本初の公立大学法人」など、国際教養大学は、国際社会が必要とする優れた人材を養成するために、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出して、2004年に開学しました。

国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

●徹底した英語環境：基本技能習得に加え、英語での講義の聴き方、ノートの取り方、レポートの書き方、図書館やコンピュータの利用方法まで学習。
●1年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身に付け、異文化交流を体験。
●基盤教育：あらゆる分野にまたがる普遍的な知識を広く深く修得し、状況に応じ適切な判断が下せる多角的な視点を身に付ける。
●専門教養教育：グローバル・ビジネス課程とグローバル・スタディズ課程から選択し、専門的な知識を本学や海外の提携大学で身に付ける。

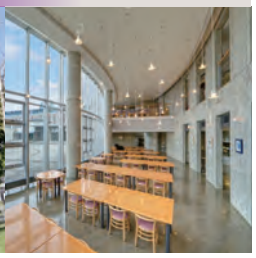
TOPICS

各界から高い評価をいただき、就職率も毎年ほぼ100%を達成（2009年度100%、2010年度100%、2011年度99%、2012年度100%、2013年度100%）。

美術学部

秋田公立美術大学 Akita University of Art

所在地　〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
交通　JR秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩1分
TEL　018-888-8100　FAX　018-888-8101
設置者　公立大学法人秋田公立美術大学（秋田市）
開学年　2013年　（法人設立年 2013年）
学生数　227名　教員数　41名　職員数　22名



学長：樋田豊次郎
HIDA Toyojiro
近代日本美術史
任期：2013.4～2015.3

未知の領域を切り開く人材を育成する

HISTORY & MISSION

秋田公立美術大学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年4月に開学しました。

本学は、「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成していきます。

PROFILE

●美術学部美術学科全体で募集する総合入試を実施しています。
●1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有できる能力を育むと同時に、学生自身の関心や適性を見極めてから、3年次以降に所属する専攻を決めることができます。
●「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻は、現代を表現したり、地域の文化資源をいかしたりしながら新しい芸術・デザインを展開していく視点に基づき、従来の素材や技法にはとらわれない独自の区分で構成しています。学生は5つの専攻を横断的に学んだ後、2つに絞り、最終的に所属する専攻を決定します。

TOPICS

作品展示施設を学内と秋田駅前の商業ビルに設置しており、学生と教員の作品や研究成果が発表できます。

保健医療学部 M

山形県立保健医療大学 Yamagata Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒990-2212 山形市上柳260番地
交通　JR南出羽駅から徒歩10分
TEL　023-686-6611　FAX　023-686-6674
設置者　公立大学法人山形県立保健医療大学(山形県)
開学年　2000年　(法人設立年 2009年)
学生数　415名　教員数　52名　職員数　12名

学長：青柳　優
AOYAGI Masaru
医学(耳鼻咽喉科学)
任期：2012.4～2016.3

豊かな心と創造力を備えた保健医療技術者の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学(1997年開学)を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科(修士課程)を開設、2009年度には公立大学法人に移行しました。

PROFILE

●看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護者の育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師又は助産師の国家試験受験資格の取得が可能。
●理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。
●作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

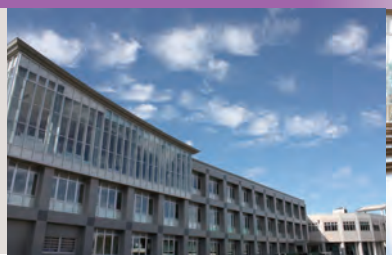
TOPICS

学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。

健康栄養学部

山形県立米沢栄養大学 Yamagata Prefectural Yonezawa University of Nutrition Sciences

所在地　〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号
交通　JR米沢駅からバス10分
TEL　0238-22-7330　FAX　0238-22-7333
設置者　山形県公立大学法人(山形県)
開学年　2014年　(法人設立年 2009年)
学生数　41名　教員数　22名　職員数　18名



学長：鈴木道子
SUZUKI Michiko
内科系臨床医学、生活科学(食生活学)、教育学(教育社会学)
任期：2014.4～2018.3

山形県初となる管理栄養士を養成する大学

HISTORY & MISSION

山形県立米沢栄養大学は、長年にわたり栄養士を養成してきた山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科を発展的に改組し、2014年4月に開学した、管理栄養士を養成する大学です。豊かな人間性と、幅広く深い教養と知識のうえに、栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた国際的な視野を有する人材を育成し、教育と研究の成果に基づき地域と社会に貢献することにより、県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与することを教育研究上の理念としています。

PROFILE

●1学年の定員が40人と少人数のため、学生と教員の距離が近いことが特徴です。この特徴を生かし、学生と教員の関係を密に保ち、授業や履修指導において質の高い教育を実施することにより、学生一人ひとりが持つ能力を最大限に伸ばします。
●地域に根ざした大学として、また、山形県の多彩で豊かな食材や食文化を健康の維持と増進に活用できる人材を育成するため、地域学として「山形」に関する学習を行います。
●地域に開かれた大学として、地域連携・研究推進センターを設置し、「栄養と健康の研究に関するシンクタンク機能」及び「栄養に携わる者等に対する生涯学習の拠点機能」を有します。

TOPICS

2014年の開学にあわせて、管理栄養士の養成に必要な実験・実習設備を備えた校舎を新築しました。最新の設備を活用し、充実した学習環境を提供します。

医学部 M D

看護学部 M

福島県立医科大学 Fukushima Medical University

所在地　〒960-1295 福島市光が丘1
交通　JR福島駅からバス35分
TEL　024-547-1093　FAX　024-547-1989
設置者　公立大学法人福島県立医科大学（福島県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,254名　教員数　503名　職員数　176名

学長：菊地臣一
KIKUCHI Shinichi
整形外科（脊椎・脊髄外科）
任期：2014.4～2017.3

「心」「知」「技」「和」「地」を学ぶ医療人養成

HISTORY & MISSION

福島県立医科大学は、県民の保健・医療・福祉に貢献する医療人の教育及び育成を目的に、福島県立女子医学専門学校（1944年創立）を母体として1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。

その後、大学院・病院・附属研究所などを逐次設置し、医学を中心とする研究機関としての充実を図ってきました。さらに1998年、幅広い領域で活躍できる看護専門職者を育成するために看護学部を開設。全国でも数少ない、医学部と看護学部を併せ持つ大学となりました。

PROFILE

●医学部：6年一貫らせん型カリキュラム。独自の発展的科目群を基本的な内容のコア・カリキュラムの周辺にらせん型に配置。総合科学系科目、生命科学・社会医学系科目、臨床医学系科目を緊密に行き来しながら、あるいはそれらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ繰り返し発展的に学ぶ。

●看護学部：表現を培う・人間の理解を深める・倫理性を高める・論理的思考力を培う・感性を高める・社会の理解を深める・人体の身体機能と病態を理解するの7つの総合科学系・専門基礎系科目の上に、専門科目として看護の基本・看護実践の基盤・看護実践の応用・看護の実践が積み上げられ、4年間で学習した知識と経験が統合できるよう編成。

TOPICS

東日本大震災及び原子力発電所事故により担うこととなった福島県民の長期にわたる健康管理や、復興のための医療拠点となる「ふくしま国際医療科学センター」を、2012年度に設立しました。

コンピュータ理工学部 M D

会津大学 The University of Aizu

所在地　〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
交通　JR会津若松駅からバス10分
TEL　0242-37-2500　FAX　0242-37-2528
設置者　公立大学法人会津大学（福島県）
開学年　1993年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,228名　教員数　107名　職員数　58名

学長：岡　隆一
OKA Ryuichi
画像・音声の理解・検索
任期：2014.4～2018.3

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ理工学専門の大学として1993年に開学し、昨年、開学20周年を迎えました。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと）を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を、教員の4割が外国人という国際的環境の下で育成することを目指します。

PROFILE

●コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、IT応用分野に関する幅広い科目から学生個々の興味・関心に応じた科目を体系的に履修することで、コンピュータ理工学分野において必要とされる専門性の高い能力を身につけることができます。

●外国人教員や留学生と交流することで、授業時のみならず大学生活全般で英語を活用することができ、日本にいながら留学と同様に多様な経験が可能です。

●「ITと英語力」を求める職場が増えるなど、社会ニーズが変化する中で、専任の就職相談員を配置し、学生にきめ細かい指導を行い、より高い就職率を目指します。

TOPICS

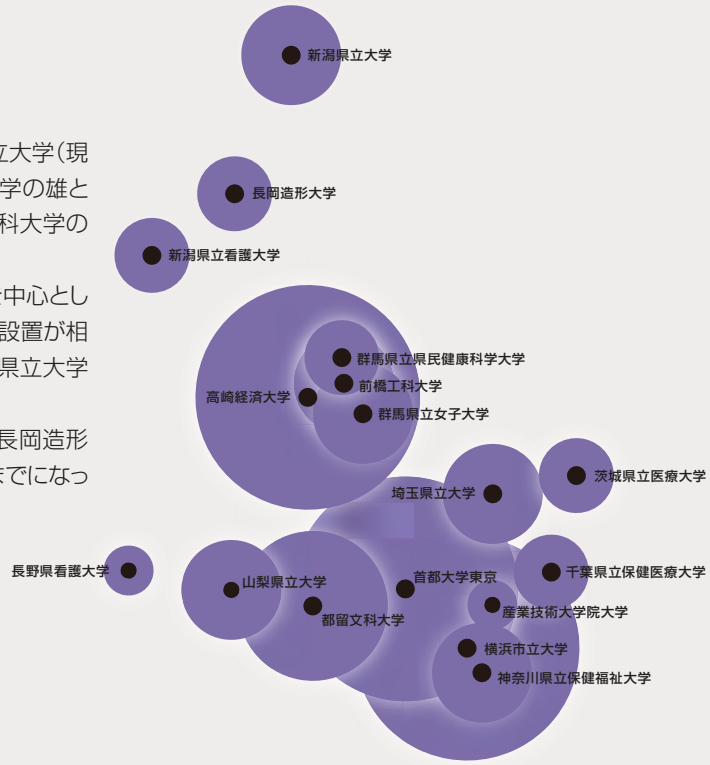
会津大学では、東日本大震災等からの確実な復興を支援するため、「会津大学復興支援センター」を2013年3月に設立しました。センターでは「先端ICT研究」「ICT人材育成」「産学連携」「国際性」という本学の特徴を生かした復興関連事業を、県内外の大手IT関連企業や会津大学発ベンチャー企業等と連携し積極的に推進していきます。

関東・甲信越地区 Kanto & Koshinetsu

関東･甲信越地区には、1970年代までは東京都立大学（現在の首都大学東京）と横浜市立大学が首都圏の大学の雄として設置されている他は、高崎経済大学、都留文科大学の2つの市立大学が設置されているのみであった。

1980年代以降、主に看護保健医療系の大学を中心として、地域の教育ニーズに合致した小規模の大学の設置が相次ぎ、2009年にも千葉県立保健医療大学、新潟県立大学の2大学が開学。

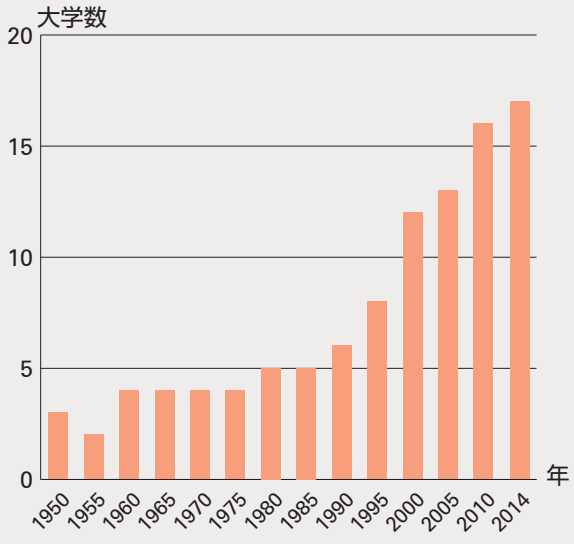
2014年には学校法人からの設置者変更により長岡造形大学が公立大学に加わり、合計で17大学を数えるまでになった。



関東・甲信越地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）東京都立大学、横浜市立大学
1950年4月	（開学）茨城県立農科大学
1952年4月	（移管）茨城県立農科大学が茨城大学農学部へ
1957年4月	（開学）高崎経済大学
1960年4月	（開学）都留文科大学
1980年4月	（開学）群馬県立女子大学
1986年4月	（開学）東京都立科学技術大学
1995年4月	（開学）茨城県立医療大学、長野県看護大学
1997年4月	（開学）前橋工科大学
1998年4月	（開学）東京都立保健科学大学、山梨県立看護大学
1999年4月	（開学）埼玉県立大学
2002年4月	（開学）新潟県立看護大学
2003年4月	（開学）神奈川県立保健福祉大学
2005年4月	（開学）群馬県立県民健康科学大学、首都大学東京（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学の3大学及び東京都立短期大学を改組・統合）、山梨県立大学（山梨県立女子短期大学、山梨県立看護大学を改組・統合）
2006年4月	（開学）産業技術大学院大学
2009年4月	（開学）千葉県立保健医療大学、新潟県立大学
2014年4月	（設置者変更）長岡造形大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

関東・甲信越地区の公立大学数の推移



保健医療学部 M D

茨城県立医療大学 Ibaraki Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2
交通　JR土浦駅からバス25分
TEL　029-888-4000　FAX　029-840-2301
設置者　茨城県
開学年　1995年
学生数　749名　教員数　96名　職員数　24名

学長：工藤典雄
KUDO Norio
神経生理学
任期：2011.4～2015.3

地域医療を支える人間性豊かな専門職を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は、医療の専門家を養成する4年制医療大学です。県内の医療機関等から質の高い医療専門職育成の強い要請を受けて、1995年に開学しました。

翌1996年には、国公立の医療系大学として初めてリハビリテーション専門病院を付属病院として開院。学生の実習・臨床研究の場となりながら、地域の医療を支えています。

PROFILE

●ゆとりあるキャンパス：ICU（集中治療室）をシミュレートできる看護実習室、高度な放射線技術が学べるMRI（磁気共鳴画像）室など、最先端の医療知識や技術を修得できる理想的な学習環境。
●地域で活躍できる人材の育成：問題解決型授業やOSCEの導入など絶え間ない教育改革により、幅広い科学的知識と実践力、自己発展性を備えた医療人育成を目指す。
●保健・医療・福祉の知識と技術を還元するための地域貢献センター：現在、食育計画を活用した住民生活習慣改善の試み、福島第一原子力発電所事故による汚染状況重点調査地域の放射線影響調査の研究プロジェクト等が進行中。

TOPICS

●高齢社会の進展や医療技術の発展に対応した高い資質を備えた卒業生は、社会的評価も高く、それぞれ希望どおりの就職や進学を果たしています。
●本年度、助産学専攻科を開設し、地域や社会の中で母子保健・周産期医療の発展に寄与できる助産師を育成します。

文学部 M
国際コミュニケーション学部 M

群馬県立女子大学 Gunma Prefectural Women's University

所在地　〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1
交通　JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分
TEL　0270-65-8511　FAX　0270-65-9538
設置者　群馬県
開学年　1980年
学生数　1,024名　教員数　56名　職員数　26名

学長：濱口富士雄
HAMAGUCHI Fujio
中国古典学
任期：2011.10～2015.9

世界へ、未来へ羽ばたく 光り輝く女性の育成

HISTORY & MISSION

群馬県立女子大学は、「国際社会に対応しうる幅広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」という建学の理念を掲げ、文学部に国文学科、英文学科、美学美術史学科の3学科を持つ4年制大学として1980年に開学しました。

その後、2005年に国際コミュニケーション学部、2009年に総合教養学科（文学部）を新設するなど、大学改革を強力に推し進め続けています。

PROFILE

●開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。
●外国語教育の充実：奨励金支給により留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、学生全員のTOEIC730点到達が目標。
●徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員の他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。
●進路支援：1年生から豊富なキャリア支援授業を開講。特訓講座や個別面談も充実。インターンシップも推進。
●地域学の取組み拠点として、「群馬学センター」を設置。
●地域の定住外国人向けの日本語教育拠点として、「地域日本語教育センター」を設置。

TOPICS

●ウィンストン・セーラム州立大学（米国）と友好交流協定を締結しました。海外の大学では8校目となります。
●2014年4月、学生が生涯を通じた就業力を身に付け、社会的、職業的な自立を図ることを支援するため、学内にキャリア支援センターを設置しました。キャリア教育と就職支援を総合的に行っていきます。

看護学部 M

診療放射線学部 M

群馬県立県民健康科学大学 Gunma Prefectural College of Health Sciences

所在地　〒371-0052 前橋市上沖町323-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-235-1211　FAX　027-235-2501
設置者　群馬県
開学年　2005年
学生数　504名　教員数　71名　職員数　17名

学長：土井邦雄
DOI Kunio
放射線物理学
任期：2013.4～2015.3

温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

●看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。
●診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目指す。専門的知識・技術、倫理的判断力を身に付け、対象の人間としての尊厳を維持しながら、より質の高い放射線技術を提供する専門職としての基盤を築く。また、MRIなど最新の機器にふれながらの学習が可能。
●徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

2012年に「地域連携センター」を設置し、これまで実施してきた公開講座等に加え、様々な地域貢献活動に取り組み、大学が所有する知的財産や研究成果等を、県民をはじめとした地域に還元することで、県民福祉の向上を図っています。

経済学部 M D

地域政策学部 M D

高崎経済大学 Takasaki City University of Economics

所在地　〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300
交通　JR高崎駅からバス20分
TEL　027-343-5417　FAX　027-343-4830
設置者　公立大学法人高崎経済大学（高崎市）
開学年　1957年　（法人設立年 2011年）
学生数　4,173名　教員数　96名　職員数　55名

学長：石川弘道
ISHIKAWA Hiromichi
経営情報システム
任期：2013.4～2017.3

地域に立脚し、世界に発信する「知の交流拠点」

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身として、1957年に開学しました。経済学部は、商都高崎の伝統を踏まえて、実学の精神で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は、地方分権時代を担う人材を育成することを目的としています。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

●自主・自立を重んじる校風：学生の自主的な活動を応援し、将来の自立を目指す教育。また、豊かで充実した人生のための基本づくりを支援する教育と研究の場。
●「少人数精鋭教育」を重視：必修のゼミナールを中心に、学生が主体となった教育を行うと同時に、教員と学生、学生相互の議論や交流の場。
●英語・情報教育を重視：英語は、少人数の能力別クラス編成。情報機器を充実させ、全員がeラーニングとTOEIC受験。
●地域貢献・連携の先進的取組み：商工業、農業、観光、教育、福祉、文化、行政など、あらゆる分野で地域・産業振興に寄与。同時に地域連携による教育も重視。

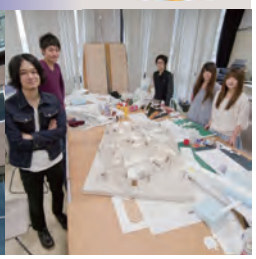
TOPICS

海外での語学研修やフィールドワーク等を志す学生を支援する「海外研修支援制度」を実施しています。日常から英語に親しめるよう少人数でネイティブ講師と会話できる「English Café」も開始しました。また、実践的な教育の場として学生運営の喫茶店「cafeあすなろ」を含む「高崎まちなか教育活動センター」を高崎市街地にオープンしました。

工学部 M D

前橋工科大学 Maebashi Institute of Technology

所在地　〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-265-0111　FAX　027-265-3837
設置者　公立大学法人前橋工科大学（前橋市）
開学年　1997年　（法人設立年 2013年）
学生数　1,294名　教員数　68名　職員数　28名



学長：辻　幸和
TSUJI Yukikazu
コンクリート工学
任期：2011.4～2015.3

工学から環境・文化と生命・健康に貢献する人材の養成

HISTORY & MISSION

前橋工科大学は、1952年に前橋市が勤労学生に高等教育の機会を提供するために設置した、市立工業短期大学を母体に改組新設し、1997年に昼夜開講制の4年制工学部の単科大学として、3学科体制で開学しました。

その後、2001年度には大学院工学研究科博士前期課程（3専攻）、2003年度には同博士後期課程（1専攻）をそれぞれ開設し、教育と研究、地域貢献の充実を図ってきました。さらには、2007年度に工学部の3学科を6学科へと改編拡充、2011年度に大学院博士前期課程を5専攻とし、2013年度に1専攻の大学院博士後期課程の拡充を行うなど、地域の知的創造拠点として、着実に発展しています。

PROFILE

●大学院博士前期課程までの一貫教育を視野においた少人数の学部4年教育。
●実践から理論を学ぶ教育を通じ、技術開発能力を育成。
●街の環境・文化に関する実践的な教育：県内大学や行政機関等と連携。
●生命・健康に関する実践的な教育：群馬大学医学部などの医療機関と連携。

TOPICS

群馬大学と2010年から医療や介護関連の技術開発に資するため連携し、医工連携による講演会等を開催しています。また2012年度からは群馬県内公立4大学間の学部における単位互換覚書締結、「群馬医療福祉大学」及び「前橋国際大学」との交流協定に基づき、県内大学との教育と研究の連携を深めています。

保健医療福祉学部 M

埼玉県立大学 Saitama Prefectural University

所在地　〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
交通　東武スカイツリーラインせんげん台駅からバス5分
TEL　048-971-0500　FAX　048-973-4807
設置者　公立大学法人埼玉県立大学（埼玉県）
開学年　1999年　（法人設立年 2010年）
学生数　1,716名　教員数　162名　職員数　34名

学長：三浦宜彦
MIURA Yoshihiko
疫学、保健統計
任期：2011.4～2015.3

人とつながる。人を育てる。保健医療福祉の「連携と統合」

HISTORY & MISSION

埼玉県立大学は、1975年設置の埼玉県立衛生短期大学を短期大学部として併設し、1999年に開設されました。その後、2010年に法人化し、運営の効率化を図りながら、より魅力ある大学づくりに取り組んでいます。

本学の教育理念は、「人間の尊厳に立って、保健・医療・福祉の専門的知識と技術を教授するとともに、それぞれの分野が連携して人々の健康を統合的に支えることを通じ、共生社会に貢献できる人材を育成する。」ことです。この教育理念によって育成した人材を地域社会に輩出し、地域住民の方々の保健・医療・福祉を支えることが本学の使命です。

PROFILE

●看護、理学療法、作業療法、社会福祉子ども（社会福祉、福祉子ども）、健康開発（健康行動、検査技術、口腔保健）の1学部5学科5専攻、大学院は看護、リハビリテーション、健康福祉科の1専攻3専修で「連携と統合」の教育を展開。
●保健・医療・福祉の専門性を追求するとともに、あらゆる人々と連携して実践活動ができる人材を育成。
●面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格率を誇る。

TOPICS

●2012年度の文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」に本学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学が採択され、「彩の国連携力育成プロジェクト」を推進。
●「就職に強い大学2014」（読売新聞社）において、就職率全国8位、国公立大学では4位と紹介。理学療法学科の国家試験合格率は、開学以来12年連続100%を継続中。
●2014年4月、幼稚園教諭免許課程を設置。

健康科学部

千葉県立保健医療大学 Chiba Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒261-0014 千葉市美浜区若葉2丁目10番1号
交通　JR、京成千葉線幕張駅・JR海浜幕張駅から徒歩15分
TEL　043-296-2000　FAX　043-272-1716
設置者　千葉県
開学年　2009年
学生数　739名　教員数　80名　職員数　17名

学長：山浦　晶
YAMAURA Akira
医学（脳神経外科学）
任期：2013.4～2015.3

信頼できる心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を整備統合し、新たに千葉県立保健医療大学が開学しました。2012年にはじめて4学年がそろった若い大学です。

健康科学部は看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）で構成されます。

優れた「専門的知識」と「専門的技術」に、「思いやりのある優しい心」をあわせもつ「健康づくりのプロ」を育成し、県内に輩出します。

PROFILE

●各職場のリーダーを目指す人材を養成します。千葉県は高齢化の速さが全国2位とされ、一方で極度の医療人材不足にあります。高齢化に伴う"保健医療ニーズの爆発的増大"に耐えられるか懸念される状況にあって、本学の役割はきわめて大きいといえましょう。

●これからの保健医療はチームで動きます。4学科2専攻を1学部にまとめ、将来どの職種とも連携していける能力を養います。

●千葉県をよく知るために、全学生が30を超える県民の生活の場を体験するのが特色科目「体験ゼミナール」です。

TOPICS

学生は厳しい教育の中でも、大いに青春を謳歌してほしい。

この4年間の学園生活のなかで、皆さんが「ともに生きること」、「人間として生きること」を学ばれることを期待しています。

都市教養学部 M D
都市環境学部 M D
システムデザイン学部 M D
健康福祉学部 M D
（独立研究科・専門職大学院）
社会科学研究科 法曹養成専攻

首都大学東京 Tokyo Metropolitan University

所在地　〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番
交通　京王相模原線南大沢駅から徒歩5分
TEL　042-677-1111　FAX　042-677-1153
設置者　公立大学法人首都大学東京（東京都）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生数　9,532名　教員数　688名　職員数　306名

学長：原島文雄
HARASHIMA Fumio
パワーエレクトロニクス、ロボット工学
任期：2013.4～2015.3

大都市における人間社会の理想像を追求

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に「東京都立大学」「東京都立科学技術大学」「東京都立保健科学大学」「東京都立短期大学」を再編・統合して設置された新しい大学です。首都東京が設立した唯一の公立総合大学として、特色を活かした教育研究活動を展開し、学術文化資産の創出に寄与してきました。

大都市における人間社会の理想像の追求を大学の使命とし、「都市環境の向上」「ダイナミックな産業構造をもつ高度な知的社会の構築」「活力ある長寿社会の実現」の3点をキーワードに、分野にとらわれない幅広い教育研究に取り組んでいます。将来日本のリーダーとして活躍する優秀な人材を輩出し、大都市における人間社会の発展を目指します。

PROFILE

●独自の教養プログラム：1年次は、4学部共通で基礎科目群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的な知識や技術を学ぶ。

●恵まれた学習環境：南大沢キャンパスは、建物の景観、周辺環境との調和、緑地の活用に配慮したメインキャンパスで、東京ドーム9個分の広さ。他に首都大学東京図書館本館や、貴重な植物標本を所蔵した牧野標本館なども。他キャンパスもそれぞれ学習環境に恵まれ、勉学に部活動にと充実した学生生活を送ることが可能。

TOPICS

英国の教育専門誌「TIMES」における2013年発表の「世界大学ランキング」で、本学は引用論文部門で米マサチューセッツ工科大学とともに最高点の100.0ポイントを得ております。また、総合では国内6位にランキングされ、本学が国際的にも評価されていることを示すものといえます。

（独立研究科・専門職大学院）
産業技術研究科

産業技術大学院大学 Advanced Institute of Industrial Technology

所在地　〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号
交通　りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分
TEL　03-3472-7831　FAX　03-3472-2790
設置者　公立大学法人首都大学東京（東京都）
開学年　2006年　（法人設立年 2005年）
学生数　246名　教員数　30名　職員数　27名

学長：石島辰太郎
ISHIJIMA Shintaro
計測制御工学、教育工学
任期：2014.4 ～ 2016.3

高度専門知識を駆使するスーパープレイヤー育成を目指して

HISTORY & MISSION

東京は多様な産業や巨大で洗練された市場の存在など、日本の産業競争力を支えています。しかし、産業界からは、高度専門技術者の人材不足が指摘されています。

こうした背景の中で、IT及びデザインを重視したものづくりの分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することをミッションとして、2006年に産業技術大学院大学は開学しました。

PROFILE

●実践的で体験的な教育：実務実践的なPBL（Project Based Learning）型教育など実社会で通用する業務遂行能力（コンピテンシー）を獲得する教育を行っています。
●学びやすい授業形態：専門的知識や技能を集中して習得できるよう、1年を4学期に分けるクォータ制を採用。
●e-Learningによる講義支援：全ての講義は録画され、遠隔地からの視聴や修了生の無料視聴（10年間）が可能。
●運営諮問会議：企業の経営者等を委員に、運営諮問会議を設置。産業界のニーズを把握し、教育を改善しています。

TOPICS

●大学院教育における産業人材開発に有効なPBL型教育の発展とアジアへの普及、中小企業を中心とする産業振興への貢献のため、2011年にアジア高度専門職人材育成ネットワーク（APEN）が設立されました。現在14校（13か国）が加盟し、本学が事務局を務めています。
●文部科学省の「情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業（enPiT）」に採択されました。国内の15大学と連携し、情報分野における実践的問題解決能力を有する人材を育成していきます。

保健福祉学部 M

神奈川県立保健福祉大学 Kanagawa University of Human Services

所在地　〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町 1-10-1
交通　京浜急行線県立大学駅から徒歩約5分
TEL　046-828-2500　FAX　046-828-2501
設置者　神奈川県
開学年　2003年
学生数　1,015名　教員数　101名　職員数　19名

学長：中村丁次
NAKAMURA Teiji
臨床栄養学
任期：2011.4 ～ 2015.3

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003年に保健・医療・福祉の総合的人材を養成するため、神奈川県が初めての県立4年制大学として開学しました。その後、2007年に保健・医療・福祉の高度専門職業人を育成することを目標に大学院を開設しました。

本学のミッションである「ヒューマンサービス」を実現するため、保健・医療・福祉の連携と総合化、生涯にわたる継続教育、地域社会への貢献を基本理念とし、地域はもとより、国際的にも貢献しうる高い資質を持つ人材の育成と、地域に根差した開かれた大学を目指しています。

PROFILE

●特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」、「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実践するために必要な知識、教養の修得と保健・医療・福祉の連携と総合化についての理解を目指します。
●現場での学習・体験の重視：現場での様々な場面における実践や、利用者の状況を理解する実習を多く取り入れています。
●現任教育機関の設置：実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉の分野ですでに活躍されている様々な職種の方々の一層のレベルアップを図ります。

TOPICS

2003年の開学以来、これまでほぼ100%の国家試験合格率、就職率を維持しており、約2,000名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。

また、2013年11月にはさらなる地域貢献活動や産学連携による研究の拠点となる「地域貢献研究センター」を設立し、地域への貢献に取り組んでいます。

国際総合科学部 M D

医学部 M D

横浜市立大学 Yokohama City University

所在地　〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
交通　京浜急行金沢八景駅より徒歩5分
TEL　045-787-2311　FAX　045-787-2316
設置者　公立大学法人横浜市立大学（横浜市）
開学年　1949年　（法人設立年 2005年）
学生数　4,887名　教員数　684名　職員数　143名

学長：窪田吉信
KUBOTA Yoshinobu
医学（泌尿器科学）
任期：2014.4～2018.3

国際都市横浜における知識基盤社会のインフラとして

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、1928年に横浜市立横浜商業専門学校（Y専）として創設されました。その源流は、1882年に創設された横浜商法学校まで遡り、その後1949年に、横浜市立医学専門学校と合わせて新制大学として発足。以来、開国・開港の地、横浜にふさわしく、開放的で国際性、進取性に富む学風を受け継ぎ、豊かな人間性と高い倫理観を備えた人材を育成しています。

国際都市横浜における知識基盤社会の都市社会インフラとして、特に教育・研究・医療の拠点機能を担うことをその使命とし、社会の発展に貢献して市民の誇りとなる大学を目指します。

PROFILE

●「総合的な人間力」を高めるため、学部の枠を超えて1年次生全員が「共通教養」を履修。実践的な英語力を身につける「プラクティカル・イングリッシュ」を必修としています。

TOPICS

文部科学省イノベーションシステム整備事業「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」を推進する先端医科学研究センターは、再生医療などの分野で大きな成果をあげており、2014年に研究棟を増築し研究体制を拡充します。

2013年には文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に「環境未来都市構想推進を目的とした地域人材開発・拠点づくり事業」が採択されました。主にアジアの都市と都市にある大学、世界銀行やJICAをはじめとした国際機関等と協働し、都市の課題解決をめざすアカデミックコンソーシアムを推進しています。2014年は、ベトナム国家大学で第5回総会・国際シンポジウムを開催します。

看護学部 M

新潟県立看護大学 Niigata College of Nursing

所在地　〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
交通　JR高田駅からバス13分
TEL　025-526-2811　FAX　025-526-2815
設置者　公立大学法人新潟県立看護大学（新潟県）
開学年　2002年　（法人設立年 2013年）
学生数　403名　教員数　49名　職員数　15名

学長：渡邉　隆
WATANABE Takashi
地球科学
任期：2013.4～2017.3

看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年4月に地域に開かれた大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を目指す人々を支え、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を大学の使命として発足しました。私たちの大学は、看護学部看護学科と大学院看護学研究科（修士課程）をもつ「看護学」専門の大学です。大学院には、「がん看護」、「地域看護」、「老年看護」の専門看護師（CNS）教育課程も併設されています。

上越市は上杉謙信ゆかりの地です。また、この地には日本最初の看護婦である大関和が、女子教育や訪問看護に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護職人材の育成を目指しています。

PROFILE

●1年次から4年次にかけて、対人交流能力、基本的な知的探究の姿勢、生涯学習の態度を育む。
●早期から地域社会の人々と交流するプログラム。
●専門科目では、人間の健康の成り立ちや病態のメカニズムを学びつつ、看護の専門知識・技術を学び、実践的な能力を身につけることを目指す。
●総合的な科目では、1つのテーマを巡る多角的な視点と探究方法を学ぶ。

TOPICS

2013年4月1日から公立大学法人新潟県立看護大学となり、効率的な大学運営を行っています。

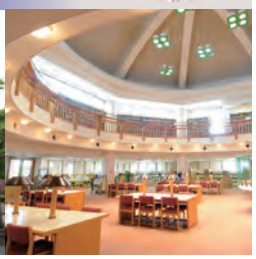
今年度からベトナムの大学との国際交流が始まり、今後、学生、研究者の交流も盛んになると期待されます。

国際地域学部

人間生活学部

新潟県立大学 University of Niigata Prefecture

所在地　〒950-8680 新潟市東区海老ケ瀬471番地
交通　JR大形駅から徒歩15分
TEL　025-270-1300　FAX　025-270-5173
設置者　公立大学法人新潟県立大学(新潟県)
開学年　2009年　(法人設立年 2009年)
学生数　1,059名　教員数　78名　職員数　22名



学長：猪口　孝
INOGUCHI Takashi
政治学、国際政治学、国際関係論
任期：2013.4～2015.3

地域に根ざし、世界に羽ばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

新潟県立大学は、創造的な教育研究活動を通じた地域の復権を実現するため、2009年に開学しました。本学では、「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に、グローバルな視野で考え、様々な課題に対応できる人材の育成を目指しています。

同時に、自主自立的な環境のもと、魅力ある教育研究を積極的に展開し、民間的発想による効率的なマネジメントを行うため、公立大学法人新潟県立大学が運営を行っています。

PROFILE

●国際地域学部は、国際地域学科1学科とし「国際社会コース」「比較文化コース」「東アジアコース」「地域環境コース」の4コースを設け、多様なカリキュラムのもと、英語を中心とした語学活用能力を伸ばし、卒業後の活躍に必要なスキルを身につけます。

●人間生活学部は、「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の2学科から構成されます。この「育」と「食」の面から豊かなヒューマンライフの創造と地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな専門職の育成に努めています。

TOPICS

現在、大学院設立を目指しています。

造形学部 MD

長岡造形大学 Nagaoka Institute of Design

所在地　〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
交通　JR長岡駅からバス15分
TEL　0258-21-3311　FAX　0258-21-3312
設置者　公立大学法人長岡造形大学(長岡市)
開学年　1994年　(法人設立年 2014年)
学生数　842名　教員数　44名　職員数　29名

学長：和田　裕
WADA Hiromu
プロダクトデザイン全般
任期：2014.4～2018.3

地域と共にデザインを学び、世界を目指す

HISTORY & MISSION

長岡造形大学は、1994年に長岡市が新潟県の支援を得て設置し、学校法人が運営する公設民営方式により開学したデザインの専門大学です。2014年4月からは、長岡市が設置する公立大学法人に移行し、新たなスタートを切りました。「造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」を建学の理念とし、地域社会を教育・研究の場として、多様な業種や職種で、新しい価値をデザインしていくことができる人材を育成します。

PROFILE

地域社会をデザインの実践的な学びの場とし、企業や自治体、コミュニティ等と協働した課題解決への取組みを通じて、「社会人基礎力」「構想力」「造形力」を育みます。また、多様な講義系科目の履修により、デザインを理論的にとらえる能力を育成します。そのために、実務経験豊富なエキスパートを教員として数多く登用しています。

TOPICS

地域に学び、地域の新しい価値を創る大学として、2014年4月から「地域協創センター」を開設しました。人々の生活から都市空間、産業分野にわたる広い領域に係わるデザインの特性とその研究成果を活かし、企業や行政等と連携しながら、地域の産業やまちづくりの振興を図ります。さらに、市民を中心とする受講生を対象としたものづくり講座「市民工房」、小学生を対象に様々なデザイン体験を実践する「こどもものづくり大学校」などにより、生涯学習や文化活動を支援していきます。

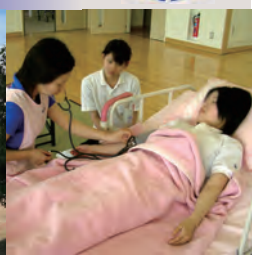
国際政策学部

人間福祉学部

看護学部 M

山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University

所在地　〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
交通　JR甲府駅から徒歩20分
TEL　055-224-5261　FAX　055-228-6819
設置者　公立大学法人山梨県立大学(山梨県)
開学年　2005年　(法人設立年 2010年)
学生数　1,185名　教員数　107名　職員数　23名



学長：伊藤　洋
ITO Hiroshi
電磁界理論・情報伝送工学・プラズマ物理学
任期：2013.4～2015.3

豊かな人間性と、未来を拓く実践力を醸成

HISTORY & MISSION

山梨県立大学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部の3学部を有する総合大学として2005年に出発、2010年には公立大学法人として再出発して今日に至ります。

2013年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、より一層、地域を志向した教育・研究・地域貢献に取り組んでいます。

PROFILE

- COC機能の発揮：グローカルな地（地球的と地域的、総合的と個別的な視点を兼ね備えた知）を創造・継承・活用することを通じて、豊かで生き生きとした地域の発展に寄与。
- 未来の実践的担い手を育成：長期の広い視野で眺めたときに真価を発揮する実践的人材の養成。
- 地域に開かれ地域と向き合う：「地域研究交流センター」を設け、地域ニーズと大学の知的資源をコーディネートしながら、地域文化の創造、地域の貴重な文化遺産の発掘・伝承に努めるとともに、生涯学習機能も充実。

TOPICS

2014年1月28日、山梨県立図書館において、「地（知）の拠点整備事業」シンポジウムを開催し、本学の取組みを紹介するとともに、大学と地域の未来志向の対話の場として、本学伊藤学長と県等4自治体の首長等トップ同士によるフューチャーセンター・セッションを行いました。

また、新たに専門看護師（CNS）5名（急性重症患者看護3名、精神看護1名、感染症看護1名）、認定看護師（緩和ケア）25名を輩出しました。

文学部 M

都留文科大学 Tsuru University

所在地　〒402-8555 山梨県都留市田原3丁目8-1
交通　富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
TEL　0554-43-4341　FAX　0554-43-4347
設置者　公立大学法人都留文科大学(都留市)
開学年　1960年　(法人設立年 2009年)
学生数　3,344名　教員数　82名　職員数　34名

学長：福田誠治
FUKUTA Seiji
教育哲学
任期：2014.4～2018.3

教員養成系の文学部で人間探求を

HISTORY & MISSION

都留文科大学は、半世紀以上にわたり教員養成系の大学として発展してきました。山梨県臨時教員養成所に始まり、都留市立短期大学を経て、1960年に4年制大学（文学部初等教育学科、国文学科）となりました。その後、英文学科、社会学科、比較文化学科を増設し、文学部5学科という特異な編成をとっています。また、1年制の専攻科（教育学）と大学院（文学研究科修士課程5専攻）を揃えています。

「人間探求の学問」を修め、自ら「切り拓く力」を身に付けることを教育目標に掲げています。

学生は全国各地から集まり、都留市民の10人に1人は本学の学生です。学生間の連携、地域の人々とのつながり、卒業生との強固なネットワークなど、豊かな人間性を育む環境があります。

PROFILE

- 学訓「菁莪育才（せいがいくさい）」（社会有為の人材を育成することを楽しむ、初代学長諸橋轍次のことば）：恵まれた自然環境と温かな地域の人々の中で学び、卒業後は各地で教育や文化等の向上に貢献します。
- 学生と教員の距離が近い：ゼミ形式の授業が多く、教員と深い信頼関係が築かれます。
- 留学制度：短期から長期まで多彩な留学プログラムを用意しています。

TOPICS

2014年度に、返済が不要な「給付型奨学金」を創設しました。成績優秀な学生を対象とする「成績優秀者奨学金」、留学を支援する「グローバル教育奨学金」、他大学でもあまり例をみない「遊学奨励金」で意欲ある学生を後押しします。

看護学部 M D

長野県看護大学 Nagano College of Nursing

所在地　〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地
交通　JR大田切駅から徒歩10分
TEL　0265-81-5100　FAX　0265-81-1256
設置者　長野県
開学年　1995年
学生数　378名　教員数　60名　職員数　11名

学長：清水嘉子
SHIMIZU Yoshiko
母性・助産看護学
任期：2014.4～2018.3

豊かな人間性と看護の心をたずさえた看護職者の育成

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、公立看護系大学の草分けとして1995年に開学し、20周年を迎えることができました。看護学部の卒業生や大学院博士前期課程・博士後期課程の修了生は1,500人を超えており、公立大学としての使命を果たしています。

看護実践国際研究センターを実践活動・研究の拠点として位置づけ、地域に根ざした活動を教育と一体となって展開しています。また、病院や施設と連携し、看護職者の育成に力を入れています。

PROFILE

●看護の単科大学であり、看護学部、大学院博士前期課程・後期課程が設置されています。
●保健師教育は学部生全員が必修とし、助産師教育は選択制により養成しています。
●保健師免許取得後、申請により養護教諭2級の免許が取得できます。また、助産師免許取得後、申請により受胎調節実施指導員の免許が取得できます。
●きめ細かい学生支援体制と充実した教育環境の中で学ぶことができます。
●国際看護実習（選択）ではサモア国立大学と相互交流による実習を行っています。また、看護海外研修（選択）では、サンフランシスコ大学やカリフォルニア州立大学サンフランシスコ校で研修をします。

TOPICS

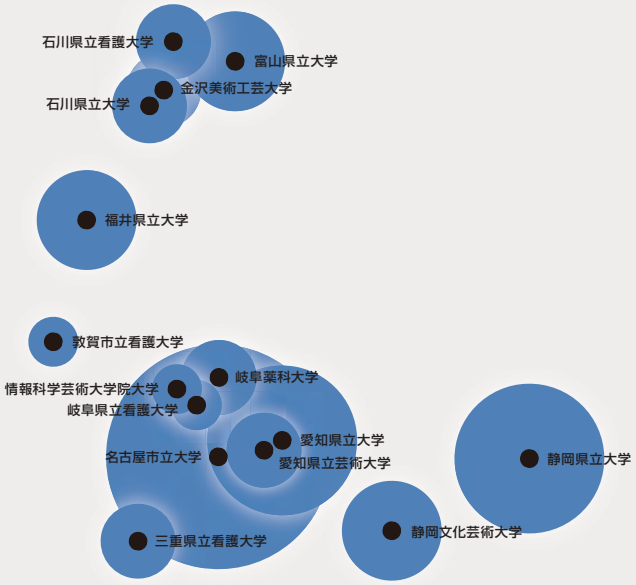
2011年6月から認定看護師教育課程の教育がスタートしました。（2014年度は感染管理分野と認知症看護分野を開講）

東海・北陸地区 Tokai & Hokuriku

東海・北陸地区の特徴としては、公立の3つの薬学部（岐阜薬科大学、静岡県立大学、名古屋市立大学）がこの地区に集中していることである。

ここでも90年代以降、北陸地方を中心に新たな大学の設置が相次ぎ、計15大学が7つの県すべてに設置されている。4つの芸術系大学（金沢美術工芸大学、情報科学芸術大学院大学、愛知県立芸術大学、静岡文化芸術大学）を有することも特徴となっている。

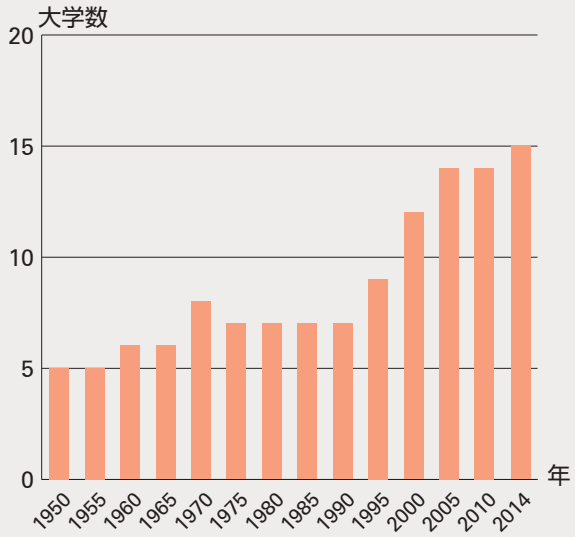
2010年、学校法人からの設置者変更により静岡文化芸術大学が公立大学となり、2014年には新たに敦賀市立看護大学が開学した。



東海・北陸地区の公立大学の設置動向

1947年6月	（開学）名古屋女子医科大学
1949年4月	（開学）岐阜県立大学、岐阜県立医科大学、岐阜薬科大学、名古屋薬科大学
1950年4月	（開学）静岡農科大学、三重県立大学、名古屋市立大学（名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合） （移管）静岡農科大学が静岡大学農学部へ
1952年4月	（移管）岐阜県立大学が岐阜大学工学部へ
1953年4月	（開学）静岡薬科大学開学
1954年4月	（移管）岐阜医科大学が岐阜大学医学部へ
1955年4月	（開学）金沢美術工芸大学
1957年4月	（開学）愛知県立女子大学
1966年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立女子大学を改組）、愛知県立芸術大学
1967年4月	（開学）静岡女子大学
1972年4月	（移管）三重県立大学が三重大学水産学部及び医学部へ
1987年4月	（開学）静岡県立大学（静岡薬科大学と静岡女子大学を改組・統合）
1990年4月	（開学）富山県立大学
1992年4月	（開学）福井県立大学
1995年4月	（開学）愛知県立看護大学
1997年4月	（開学）三重県立看護大学
2000年4月	（開学）石川県立看護大学、岐阜県立看護大学
2001年4月	（開学）情報科学芸術大学院大学
2005年4月	（開学）石川県立大学
2009年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立大学と愛知県立看護大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）静岡文化芸術大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2014年4月	（開学）敦賀市立看護大学

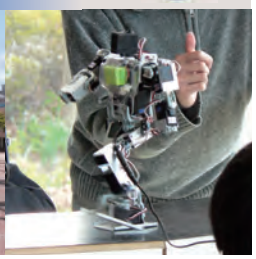
東海・北陸地区の公立大学数の推移



工学部 M D

富山県立大学 Toyama Prefectural University

所在地　〒939-0398 富山県射水市黒河5180
交通　JR小杉駅からバス5分
TEL　0766-56-7500　FAX　0766-56-6182
設置者　富山県
開学年　1990年
学生数　1,195名　教員数　109名　職員数　34名



学長：石塚　勝
ISHIZUKA Masaru
応用流体工学、流体機械、伝熱工学
任期：2013.4～2017.3

創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、技術立県の新たな拠点として工学系の高等教育機関の充実が求められるなか、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

地域及び社会に有為な人材を育成し、地域振興の原動力としての富山県民からの期待や、生涯学習に対する多様な要請に応え、科学技術の新たな拠点として、学術文化の向上と産業の振興発展に寄与することを目的としています。

PROFILE

●特色ある教育・カリキュラム：4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。
●キャリアセンター：専門職員や教員が1年次から4年次まで、きめ細かな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持しています（2014年3月卒業・修了者就職内定率100%）。
●環境教育：持続可能な社会の実現に向けて、「環境への幅広い視点と倫理観」を備えた工学技術者を育成するため、全学横断型の体系的な環境教育プログラムを実施。

TOPICS

文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に本学の「工学心で地域とつながる地域協働型大学の構築」が採択されました。地域との対話・交流・協働を通じて、学生の社会参画力、課題解決力を育成する教育、地域課題を志向した研究、地域発展に資する社会貢献事業に積極的に取り組みます。

看護学部 M D

石川県立看護大学 Ishikawa Prefectural Nursing University

所在地　〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地
交通　JR高松駅からバス5分
TEL　076-281-8300　FAX　076-281-8319
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2000年　（法人設立年 2011年）
学生数　404名　教員数　52名　職員数　13名

学長：石垣和子
ISHIGAKI Kazuko
地域看護学、家族看護学、在宅看護学
任期：2011.4～2015.3

看護に欠かせない温かい心と確かな技術を

HISTORY & MISSION

石川県立看護大学は「人間の生命や生活の質を真に理解できる豊かな人間性と共に、専門的職業人としての基盤を備え、保健・医療・福祉の幅広い領域で、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職及び看護指導者を育成する」ことを教育理念として、2000年に開学しました。

人の命や暮らしを理解し、共感的態度をもって援助関係をつくりあげる人材、総合的視野で関連分野と連携する人材、国際的視野を身につけ、将来、看護のリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

2004年に博士前期課程を、2006年に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●地域社会をキャンパスとした学びの機会を増やし、社会人基礎力の育成を目指しています。
●地域に開かれた大学として地域ケア総合センターを持ち、地域と協働した事業を展開しています。
●大学院博士前期課程では「地域看護」、「老人看護」、「がん看護」、「小児看護」の分野での専門看護師（CNS）教育課程が認定されています。

TOPICS

●2013年11月に看護キャリア支援センターを立ち上げました。看護職のキャリア発達を様々な面から支援します。
●2014年より感染管理認定看護師の教育を開始します。

生物資源環境学部 M D

石川県立大学 Ishikawa Prefectural University

所在地　〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
交通　北陸鉄道乙丸駅から徒歩25分
TEL　076-227-7220　FAX　076-227-7410
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2005年　（法人設立年 2011年）
学生数　595名　教員数　67名　職員数　26名

学長：熊谷英彦
KUMAGAI Hidehiko
発酵学、応用微生物学、酵素工学
任期：2013.4～2017.3

持続社会を築く生物資源環境学の専門家を育成

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学（1971年創立）を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置し、生物資源環境学の教育・研究を展開しています。

人が自然と共生・共存する価値観への転換が必須であることに鑑み、生物資源環境学を「人間と自然の共生・共存の理（ことわり）」を追求し実践する学術であると捉えました。「理」とは人間性を持った科学技術であり、昔の言葉で言う道理であり、哲学と読み直すこともできます。この学術に関する教育・研究を強力に推進することで、人類の安定した存続・持続的社会の構築を図ります。

PROFILE

●①高度化・学際化を目指す教育研究、②未来を切り開く有為な人材の育成、③地域における社会・経済の発展や文化の創造、④知的資源を活用した国際社会への貢献を理念とし、地球の再生に向けた循環型社会を築く、バイオテクノロジーと環境の専門家の育成を目指します。
●学部には生産·環境·食品の3学科と生物資源工学研究所、大学院には学科に対応する3専攻と研究所に対応する応用生命科学専攻が備えられ、「共生・共存の理」に果敢にチャレンジします。さらに博士後期課程の自然人間共生科学専攻、生物機能開発科学専攻で成果を集約します。
●地域貢献を強く意識した独創のシーズを探求した教育・研究を推し進めます。

TOPICS

2011年3月に博士前期課程一期生、2012年3月に同後期課程一期生を世に輩出しました。

美術工芸学部 M D

金沢美術工芸大学 Kanazawa College of Art

所在地　〒920-8656 金沢市小立野5丁目11番1号
交通　JR金沢駅よりバス、小立野バス停下車徒歩8分
TEL　076-262-3531　FAX　076-262-6594
設置者　公立大学法人金沢美術工芸大学（金沢市）
開学年　1955年　（法人設立年 2010年）
学生数　730名　教員数　62名　職員数　13名

学長：前田昌彦
MAEDA Masahiko
油画
任期：2014.4～2018.3

美の創造を通して、地域に根差し、世界に発信する大学

HISTORY & MISSION

金沢美術工芸大学は、1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して創立されました。その後1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学しました。さらに、美術工芸研究所、大学院修士課程、芸術学専攻の設置、学科再編を経て、1997年より大学院博士後期課程を併設しています。創立以来、美術、デザイン、工芸、芸術学における世界で活躍する有為な人材を輩出してきました。

PROFILE

●美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究。将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成。
●デザイン科：3つの専攻にわたり連携した教育を行うことで、グローバル化、多様化の進む現代社会において、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指す。
●工芸科：基礎的な造形力や素材に対する多様な技術習得により、ニーズに適応したものづくりや造形表現に取り組み、世界に発信する人材の養成を目指す。

TOPICS

2014年3月、日本の工業デザイナーの草分け的存在である故 柳宗理氏（本学教授、客員教授等を歴任）の関係資料約7,000点を基盤としたデザイン教育·研究の拠点として、金沢美術工芸大学「柳宗理記念デザイン研究所」を開設しました。今後も柳氏のデザイン思想を発信していきます。

経済学部 M D

生物資源学部 M D

海洋生物資源学部 M D

看護福祉学部 M

福井県立大学 Fukui Prefectural University

所在地　〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1
交通　JR福井駅からバス35分
TEL　0776-61-6000　FAX　0776-61-6011
設置者　公立大学法人福井県立大学（福井県）
開学年　1992年　（法人設立年 2007年）
学生数　1,754名　教員数　163名　職員数　35名

学長：下谷政弘
SHIMOTANI Masahiro
日本経済史、企業理論
任期：2013.4～2016.3

地域と世界に開かれた知の拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は福井・小浜の両キャンパスに4学部・3研究科、学術教養センター、地域経済研究所、恐竜学研究所、キャリアセンターなどを備えています。それぞれの部局は特色を発揮しながら発展し、特に2007年に公立大学法人化して以降、大学改革に積極的に取り組んできました。

本学はゼミ活動など工夫をこらした少人数教育で知られています。また、「東アジアと地域経済」「健康長寿」「生命・環境・産業」などを柱とする研究活動でも特色を発揮してきました。今後は、教育研究面での国際化をさらに進め、とくに実践的な語学教育や学生の留学支援などによってグローバルな人材育成を目指します。また、大学本来の使命は研究活動にあることを自覚し、その成果を教育現場や地域社会に役立てることを目指します。

PROFILE

●「新時代の魅力ある大学」「特色ある教育研究の個性的な大学」「地域社会と連携した開かれた大学」の3つを建学の理念としています。
●厳しい現実社会に適応できるよう、知識や技術の習得だけでなく明朗闊達でたくましい若者の育成を目指します。
●グローバル化時代の中で、地域社会と歩調を合わせながら国際的なセンスを磨きます。

TOPICS

2013年に設置した「恐竜学研究所」は、恐竜化石産出量日本一を誇る福井県の恐竜学研究の拠点となる研究所で、県立恐竜博物館をはじめ国内外の機関と連携して恐竜学研究活動の学術レベルの向上を図り、恐竜に関する講義を行うなど本学の特色ある教育を担っています。

看護学部

敦賀市立看護大学 Tsuruga Nursing University

所在地　〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1
交通　JR敦賀駅からバス14分
TEL　0770-20-5500　FAX　0770-20-5548
設置者　公立大学法人敦賀市立看護大学（敦賀市）
開学年　2014年　（法人設立年 2014年）
学生数　57名　教員数　18名　職員数　12名

学長：交野好子
KATANO Yoshiko
看護学
任期：2014.4～2020.3

地域医療を支えるリベラルの知と専門知の融合

HISTORY & MISSION

本学は、急速な高齢化と高度医療の進展への対応、地域医療の充実等の時代の要請に応えて1986年に開学した敦賀短期大学を2013年に廃止し、その校地・校舎を利用して、2014年4月に開学しました。

豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、看護の発展に貢献できる質の高い研究に取り組むことを通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できることを目指しています。

PROFILE

教育課程は一般教養科目、専門基礎科目、看護専門科目に分類し、さらに、看護専門科目を基礎看護、領域別看護、応用看護、統合看護と体系的に編成しています。一般教養科目は「知」の追求の楽しさと広い視野からの事象の分析、統合など科学的思考ができることに重点を置いています。また、看護専門科目の応用看護では、地域医療の充実と発展に貢献できる能力を身につけるという教育目的を受けて、公衆衛生看護学と在宅看護学、救急・災害看護学の3分野から1つを選択して内容を深めた学習ができるカリキュラムを用意しています。

TOPICS

2013年度に1年間かけて、敦賀短期大学の校舎を看護の大学の教育に相応しいように改装しました。生まれ変わった新しい大学で将来の発展に向けて出発したところです。

看護学部 M D

岐阜県立看護大学 Gifu College of Nursing

所在地　〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
交通　東海道新幹線岐阜羽島駅・名鉄羽島線新羽島駅から徒歩15分
TEL　058-397-2300　FAX　058-397-2302
設置者　公立大学法人岐阜県立看護大学（岐阜県）
開学年　2000年　（法人設立年 2010年）
学生数　359名　教員数　51名　職員数　14名

学長：黒江ゆり子
KUROE Yuriko
地域基礎看護学
任期：2014.4 ～ 2018.3

創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

県民の誰もが安心して暮らせることを追求してきた岐阜県は、高齢化社会における保健・医療・福祉ニーズに対応するためには看護の質の向上が急務であるとし、1994年から1995年にかけて、看護学の教育・研究活動の中核機関として県立大学の設置を決めました。その後準備期間を経て、岐阜県立看護大学は2000年に開学し、2004年には看護学研究科を開設しました。

岐阜県立看護大学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県立大学の特色を活かして、県下の看護職者とともに現地に出向いて共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。

TOPICS

2008年に大学院博士前期課程に専門看護師「小児看護」「がん看護」「慢性看護」の教育課程を開講しました。

（独立研究科・専門職大学院）
メディア表現研究科 M

情報科学芸術大学院大学 Institute of Advanced Media Arts and Sciences

所在地　〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
交通　JR大垣駅からバス、ソフトピアジャパン下車
TEL　0584-75-6600　FAX　0584-75-6637
設置者　岐阜県
開学年　2001年
学生数　58名　教員数　19名　職員数　12名

学長：吉田茂樹
YOSHIDA Shigeki
コンピュータネットワーク
任期：2013.4 ～ 2017.3

科学と芸術の融合で高度な表現者＝専門的職業人

HISTORY & MISSION

情報科学芸術大学院大学（通称：IAMAS）は、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー（1996年開学）を前身として、2001年に開学しました。メディア表現研究科メディア表現専攻を擁する大学院大学です。制作行為を広い視野から捉え直し、科学による専門的技術と、哲学・思想的視野をもった芸術的な制作行為とを融合させることで、新しい文化を創造していく高度な表現者の育成を目指しています。

PROFILE

- IAMASは、先端技術と芸術的創造の融合を理念にメディア文化と産業の分野で常に最先端を走り続ける県立の大学院大学です。1学年20名の少数精鋭主義で、日々未知の領域を開拓しています。
- IAMASのメディア表現研究科での教育の先端性は、工学、デザイン、人文学など、異なる分野の学生によるユニークな研究を生み出します。専門性を習得し、様々な知を統合し、それを新たな領域まで拡張することによって、修了後は高度な表現者として社会における新しい分野で活動し、それを展開する能力を身につけることができます。
- 芸術系、理工系、人文系など、多分野からなる学生間のコラボレーションによりスキルや知識を広げることができ、24時間研究活動に打ち込めるなど教育環境も充実しており、卒業生のOB・OGのネットワークの強さも魅力です。

TOPICS

2014年度からはソフトピアジャパン地区に移転して、社会と地域に開かれたオープンなフィールド型のキャンパスを構築し、これまでの専門的な教育研究機関にはない開放型の施設を設けて新たな活動を開始しました。

薬学部 M D

岐阜薬科大学 Gifu Pharmaceutical University

所在地　〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
交通　JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス30分
TEL　058-230-8100　FAX　058-230-8200
設置者　岐阜市
開学年　1949年
学生数　830名　教員数　69名　職員数　17名

学長：勝野眞吾
KATSUNO Shingo
疫学
任期：2009.4～2015.3

「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、83年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

●建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」（ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学）を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。
●病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業、行政機関、さらに大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

本学は、1998年全国で初めて附属薬局を設立し、地域の病院・薬局と連携して新しい薬学教育における実践教育の充実を図っています。また、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PDMA）と、薬学系では最初の連携大学院をスタートさせるとともに、グローバル・レギュラトリー・サイエンス寄附講座を開設して、創薬、医薬品及び医療機器の許認可、安全性に関する分野をリードする専門性の高い人材の育成を目指しています。加えて、2013年から中京大学と協定を結び、PhD（博士薬学）とMBA（経営管理学修士）のダブル・ディグリープログラムを開設しました。

薬学部
食品栄養科学部
国際関係学部 M
経営情報学部 M D
看護学部 M
薬食生命科学総合学府 M D

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地　〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
交通　JR草薙駅からバス3分（徒歩15分）
TEL　054-264-5102　FAX　054-264-5099
設置者　静岡県公立大学法人（静岡県）
開学年　1987年　（法人設立年 2007年）
学生数　2,890名　教員数　251名　職員数　67名

学長：木苗直秀
KINAE Naohide
食品衛生学、安全解析学
任期：2013.4～2015.3

個を拓き、強い絆で知を発信！

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組して開学し、2007年に法人化されました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、世界文化遺産に登録された霊峰富士を仰ぎ見る静岡市谷田地区にあります。

「個を拓き、強い絆で知を発信」をキャッチフレーズとして「開かれた大学」「県民の誇りとなる価値ある大学」作りを目指しており、さらに国際交流や地域連携を積極的に行っております。

PROFILE

●たゆみなく発展する大学
●卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
●学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
●地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

本学は、全国で唯一、薬学部と食品栄養科学部およびそれらの大学院を併せ持つ大学であり、その特色を活かして「薬食生命科学総合学府」と「薬食研究推進センター」が設置されています。

2014年4月には食品栄養科学部に環境生命科学科を開設し、拡充計画に基づき短期大学部の看護学科を統合して新看護学部が誕生しました。

また、お茶の六次産業化を推進するため、「茶学総合研究センター」を開設しました。TOEIC、TOEFLで語学力を身につけ、国際的に通用する若手の育成とともに、安全で安心な健康・長寿社会づくりに邁進しています。

文化政策学部 M
デザイン学部 M

静岡文化芸術大学 Shizuoka University of Art and Culture

所在地　〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1
交通　JR浜松駅から徒歩15分
TEL　053-457-6111　FAX　053-457-6123
設置者　公立大学法人静岡文化芸術大学（静岡県）
開学年　2000年　（法人設立年 2010年）
学生数　1,448名　教員数　86名　職員数　60名

学長：熊倉功夫
KUMAKURA Isao
日本文化史、茶道史
任期：2014.4 ～ 2016.3

文化力・デザイン力のある実務型の人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年に静岡県と浜松市、地元産業界が協力して運営する「公設民営方式」の私立大学として開学しました。豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持ち、国際社会の様々な分野で活躍できる実務型の人材の養成と、地域、国際、世代が教育研究の場で幅広く融合する“開かれた大学”として地域社会及び国際社会の発展に貢献する大学であることを目的に、地域の方々に支えられ成長してきました。

2010年4月、私立大学から静岡県が設立する公立大学へと移行し、文化と産業の振興の一翼を担う「拠点施設」として、社会との幅広い交流等をさらに図っていきます。

PROFILE

●育成する人材像
・文化力、デザイン力のある人材
・豊かな人間性と的確な時代認識や社会認識を持った人材
・ユニバーサルデザインを基本に、快適な生活環境と生活空間を提案できる人材
●重点的に取り組む研究
・多文化共生を含む文化政策
・アートマネジメント
・ユニバーサルデザイン

TOPICS

社会が求める総合化又は多様化するデザイン力の涵養を図るため、2015年4月にデザイン学部3学科（生産造形学科、メディア造形学科、空間造形学科）を1学科（デザイン学科）5領域に再編します。

外国語学部 M D
日本文化学部 M D
教育福祉学部 M D
看護学部 M D
情報科学部 M D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University

所在地　〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3
交通　東部丘陵線（リニモ）愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL　0561-64-1111　FAX　0561-64-1101
設置者　愛知県公立大学法人（愛知県）
開学年　2009年　（法人設立年 2007年）
学生数　3,540名　教員数　214名　職員数　53名

学長：高島忠義
TAKASHIMA Tadayoshi
国際環境法、国際経済法
任期：2012.4 ～ 2015.3

良質の研究に基づく良質の教育を旨として

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は、2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学が統合、学部・大学院を再編して、新しい大学として出発しました。旧県立大の源は1947年設置の愛知県立女子専門学校ですが、1966年に男女共学4年制大学に改組。一方、県立看護大は、1995年に4年制大学として開学しました。両大学は、2007年に愛知県公立大学法人が設置する大学へと設置形態を変更し、次いで統合による新大学発足にいたりました。

4学部の長久手キャンパスは瀬戸の山波に囲まれた丘陵地帯に、看護学部の守山キャンパスはしだれ桜の名所東谷山の麓にあります。文、理両系の学部を持つ複合大学として、自然と人間の共生、人間社会における様々な人々や文化の共生、科学技術と人間の共生など、成熟した「共生社会」の実現に資する研究と教育を進めます。

PROFILE

●知の探究に挑戦する研究者と知の獲得に情熱を燃やす学生が学びあう知の拠点。
●手づくりの少人数教育。
●学生のボランティア活動支援や、地域との様々な連携。
●海外32の学術交流協定校との学術交流、交換留学。

TOPICS

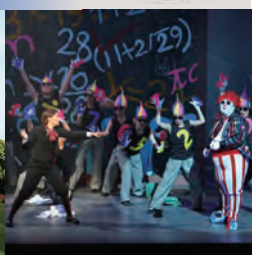
地域貢献として「医療分野ポルトガル語スペイン語講座」、瀬戸市・長久手市教育委員会との協定に基づくスクールボランティア、近隣自治体に在住する外国人児童への日本語教育支援活動、地域5大学で運営する「共同図書環事業」を実施中。2012年に文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に申請、採択されました。

美術学部 M D

音楽学部 M D

愛知県立芸術大学 Aichi University of the Arts

所在地　〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ケ峯1-114
交通　東部丘陵線(リニモ)芸大通駅から徒歩約10分
TEL　0561-76-2492　FAX　0561-62-2720
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　1966年　(法人設立年 2007年)
学生数　991名　教員数　84名　職員数　26名



学長：松村公嗣
MATSUMURA Koji
日本画
任期：2013.4～2017.3

“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として1966年に開学し、2009年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、〈芸術文化を担いかつ創造する優れた人材を育成する〉〈世界に発信する国際的な芸術文化の創造の核となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

PROFILE

●学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
●各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
●芸術の複合領域での教育研究体制を強化。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、学内の芸術資料館や奏楽堂をはじめ県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、2011年からは、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。また、2013年9月には、音楽学部の新校舎が竣工し、より充実した教育研究活動を行うことができるようになりました。

さらに本学は、2016年に創立50周年を迎えます。この記念すべき節目の年に向かって、記念事業の開催や募金活動など、様々な取組みを計画し、実行していきます。

医学部 M D

薬学部 M D

経済学部 M D

人文社会学部 M D

芸術工学部 M D

看護学部 M D

(独立研究科・専門職大学院)
システム自然科学研究科 M D

名古屋市立大学 Nagoya City University

所在地　〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通　市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ
TEL　052-853-8005　FAX　052-841-6201
設置者　公立大学法人名古屋市立大学(名古屋市)
開学年　1950年　(法人設立年 2006年)
学生数　4,470名　教員数　502名　職員数　158名

学長：郡　健二郎
KOHRI Kenjiro
泌尿器科学
任期：2014.4～2018.3

全ての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす

HISTORY & MISSION

名古屋市立大学は、医学、薬学、経済学、人文社会学、芸術工学、看護学、システム自然科学の6学部7研究科を擁する、名古屋市の中心に位置する都市型総合大学です。本学は「全ての市民が誇りに思う、愛着の持てる大学をめざす」を目標に掲げ、その目標を達成するために、先ず教職員ならびに学生が誇りを持てる大学づくりをしています。1950年の創立から約60年間で、2万9,000人を超える有能な卒業生を社会へ輩出し、地域の健康・福祉の向上や経済・文化の発展など社会への貢献を果たしています。

PROFILE

●市民の健康と福祉の向上に資する教育研究課題に積極的に取り組む。
●次世代育成支援、地域環境の保全、社会環境の整備発展に関わる教育研究課題に重点的に取り組む。
●市民及び地域への教育研究成果の還元を通じて、地域社会の発展に寄与する。

TOPICS

教養教育において地域を志向する科目として「地域連携参加型学習」を新設するとともに、地域貢献を全学的に推進していく社会連携センターを設置し、同センターを拠点に市民及び地域に対する大学の教育研究成果を還元します。また、AIP(Ageing in place)社会の医学・医療の発展と向上を担う人材を養成するため、2013年度に文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」に採択された「地域と育む未来医療人「なごやかモデル」」事業を継続的に実施していきます。

看護学部 M

三重県立看護大学 Mie Prefectural College of Nursing

所在地　〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通　近鉄・JR津駅からバス15分
TEL　059-233-5600　FAX　059-233-5666
設置者　公立大学法人三重県立看護大学（三重県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生数　426名　教員数　48名　職員数　23名

学長：村本淳子
MURAMOTO Junko
母性看護学
任期：2013.4 ～ 2015.3

ヒューマンケアの実現をになう人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、質の高い優秀な看護実践者の育成を目指し、1997年に県内で最初の看護系大学（看護学部看護学科）として開学しました。

さらに2001年4月には、看護系大学院（看護学研究科修士課程）を県内で最初に開き、看護の高等教育機関としてしっかりと地域に根づいてきました。学部教育・大学院教育一貫して“自主・自律の精神と看護する心を”をモットーとし、看護教育を行っています。

PROFILE

●「地域に根ざした大学」「社会に開かれた大学」として地域連携・地域貢献に力を入れています。
●本学では、看護が人間や人間を取り巻く環境に働きかけて、人間が健康に生き、安らかな死を迎え、さらに健全な次代の育成を援助する実践であるという考えに基づき、「人間」、「環境」、「健康」、「看護」の4つの概念から看護学を学んでいきます。

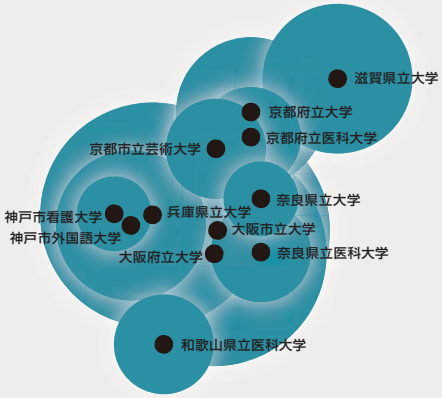
TOPICS

地域交流センターは、少子・高齢化社会における地域づくりのために、地域特性や地域ニーズに合った取組みを行っています。また、ケアに関する情報の収集・提供、実際に活用しうる看護支援方法の研究成果を、保健・医療・福祉機関等に提言・提供することによって、地域社会に貢献することを目的に活動しています。

近畿地区 Kinki

1950年代まで、公立大学の3分の1以上は近畿地区に集中して設置されており、長い歴史を持つ大学が多い。また、公立大学で最大の規模を持つ大阪市立大学をはじめとして、医学部を有する8公立大学のうち4大学がこの地区にある。

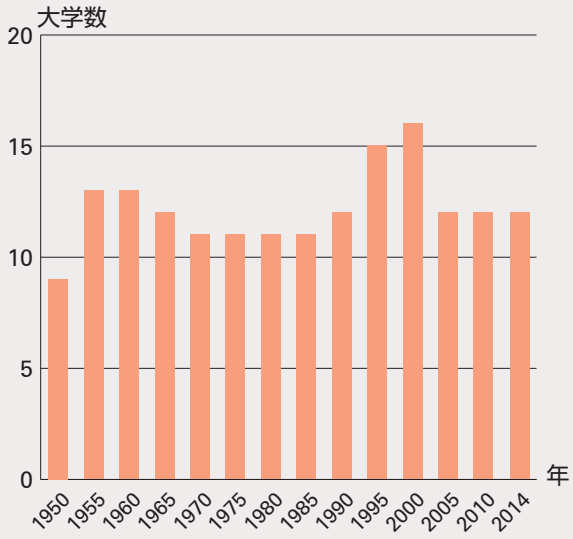
兵庫県立の3大学、大阪府立の3大学が統合したため、現在は12大学となっているが、比較的規模の大きい公立大学が集中して設置されている状況に変わりはない。



近畿地区の公立大学の設置動向

1948年4月	（開学）神戸商科大学
1949年4月	（開学）西京大学、大阪府立浪速大学、大阪女子大学、大阪市立大学、兵庫農科大学、神戸市外国語大学、姫路工業大学
1950年4月	（開学）京都市立美術大学
1952年4月	（開学）京都府立医科大学、大阪市立医科大学、奈良県立医科大学、神戸医科大学、和歌山県立医科大学
1955年4月	（統合）大阪市立医科大学が大阪市立大学へ統合
1955年9月	（改称）大阪府立浪速大学が大阪府立大学に
1959年5月	（改称）西京大学が京都府立大学に
1964年4月	（移管）神戸医科大学が神戸大学医学部へ
1966年4月	（移管）兵庫農科大学が神戸大学農学部へ
1969年4月	（改称）京都市立美術大学を京都市立芸術大学に（京都市立音楽短期大学と統合）
1990年4月	（開学）奈良県立商科大学
1993年4月	（開学）兵庫県立看護大学
1994年4月	（開学）大阪府立看護大学
1995年4月	（開学）滋賀県立大学
1996年4月	（開学）神戸市看護大学
2001年4月	（改称）奈良県立商科大学が奈良県立大学に
2004年4月	（開学）兵庫県立大学（姫路工業大学、神戸商科大学、兵庫県立看護大学の3大学を改組・統合）
2005年4月	（開学）大阪府立大学（大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の3大学を改組・統合）

近畿地区の公立大学数の推移



環境科学部 M D

工学部 M D

人間文化学部 M D

人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture

所在地　〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
交通　JR南彦根駅からバス15分
TEL　0749-28-8200　FAX　0749-28-8470
設置者　公立大学法人滋賀県立大学（滋賀県）
開学年　1995年　（法人設立年 2006年）
学生数　2,803名　教員数　201名　職員数　56名

学長：大田啓一
OHTA Keiichi
環境化学
任期：2012.4 ～ 2015.3

「環境と人間」をキーワードに教育研究を推進

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学の起源は、1950年に創設された滋賀県立短期大学に遡ります。その後、時代のニーズに応えるための変革が求められ、短期大学で培われてきた学術研究の成果や蓄積された資源の活用を図りつつ改組転換を行い、1995年に滋賀県立大学は開学しました。2006年には公立大学法人として新たにスタートし、「環境と人間」をキーワードとした教育研究をさらに推進するとともに、地域連携機能の強化にも積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●知と実践力をそなえた人が育つ大学：「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワーク、実験・実習を多く取り入れた実践的な教育・研究を実施。全学共通科目である「人間学」では、人間を深く見つめ、具体的・現実的な問題を通して、人が育つことを目指しています。

●地域に学ぶ：文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」の採択を受け、教育・研究・社会貢献のそれぞれの取組みを通じて、本学の地域志向を明確にし、地域課題基礎教育の導入や教育プログラムの体系化を通じて、『変革力』を備えた人材の育成を目指して取り組んでいます。

TOPICS

第2期中期計画のスタートとともに、教育の質保証・向上に向けて、3つの方針（入学者受入、教育課程編成・実施、学位授与）を明確にし、シラバスの充実やルーブリックの作成に重点的に取り組んでいます。

文学部 M D

公共政策学部 M D

生命環境学部 M D

京都府立大学 Kyoto Prefectural University

所在地　〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
交通　市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩7分
TEL　075-703-5101　FAX　075-703-5149
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1949年　（法人設立年 2008年）
学生数　2,134名　教員数　153名　職員数　61名

学長：築山　崇
TSUKIYAMA Takashi
生涯学習、社会教育
任期：2014.4 ～ 2017.3

魅力ある学びのコミュニティーづくりを加速

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895年創立。のちに農林専門学校と改称）と、京都府立女子専門学校（1927年創立）にその起源をもち、120年近い歴史を有する大学です。文学、公共政策、生命環境の3学部と3研究科を擁し、京都府立医科大学とともに、京都府公立大学法人として1大学2法人の形態をとっています。地域連携センターや京都政策研究センターが中心となって、地域貢献活動にも積極的に取り組み、京都府における知の拠点として、更なる発展を期しています。

PROFILE

●教員一人当たりの学生数約11名という、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験・実習、フィールドワークなど質の高い教育が実現されています。

●府立植物園、府立総合資料館、京都コンサートホールなどが立地する北山文化環境ゾーンにあり、最寄りの地下鉄北山駅からJR京都駅には15分とアクセスも容易です。

TOPICS

2014年度から、京都府立医科大学、京都工芸繊維大学との3大学教養教育共同化による授業を開始しました。科目選択の幅が広がり、少人数のリベラルアーツゼミナールも新設され、大学の枠を越えた交流によって、北山地域における新しい学生のライフスタイルの創出が期待されています。さらに、建設中の総合資料館の新館は、本学文学部・附属図書館と合築され、2014年度竣工の教養教育共同化施設（上記写真右）とあわせて、キャンパスの風景が大きく変わろうとしています。

医学部 M D

京都府立医科大学 Kyoto Prefectural University of Medicine

所在地　〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
交通　JR京都駅からバス20分
TEL　075-251-5111　FAX　075-211-7093
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1952年　（法人設立年 2008年）
学生数　1,307名　教員数　346名　職員数　98名

学長：吉川敏一
YOSHIKAWA Toshikazu
消化器内科学
任期：2014.4～2017.3

世界トップレベルの医学を府民の医療へ

HISTORY & MISSION

京都府立医科大学は、1872年に京都東山の山麓、粟田口青蓮院において療病院として診療と医学研究を開始して以来、140年余の歴史を誇る我が国で最も古い医科大学のひとつです。

建学当初から、明治の開国によって可能となった世界トップレベルの医学を地域の医療に導入することを目的に、教育・研究・診療のあらゆる面で有数の実績を残してきました。

1971年に設置した「医療センター」は、京都府の医療機関、保健所などの行政機関に対し、継続的に大学から医師を派遣する機関として発足し、医療、保健、福祉行政などの分野で、医療に関する高度な知識や技能を地域社会に還元するための使命を果たしています。

PROFILE

- 地域医療に貢献するとともに、豊かな教養と深い知識、確かな技術と最先端の研究成果を身につけた一流の医療人として、世界に通用する人材を育成。
- 医学科：京都府を中心に、全国において医学の第一線で活躍。
- 看護学科：京都府を中心に、全国の病院で看護の発展・充実に寄与。

TOPICS

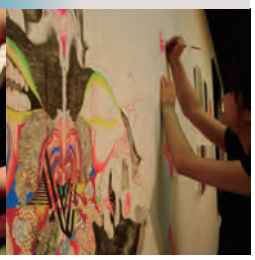
2013年4月に附属北部医療センターを設置し、京都府北部地域の医療提供体制の充実強化を図るとともに、地域医療マインドを持った医師の育成を推進しています。

美術学部 M D

音楽学部 M D

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地　〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6
交通　阪急京都線桂駅からバス20分
TEL　075-334-2200　FAX　075-332-0709
設置者　公立大学法人京都市立芸術大学（京都市）
開学年　1969年　（法人設立年 2012年）
学生数　1,074名　教員数　96名　職員数　34名



学長：建畠　晢
TATEHATA Akira
近現代美術
任期：2014.4～2016.3

文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

京都市立芸術大学は、日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は1880年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、市立絵画専門学校、市立美術専門学校と変遷を経て、1950年に市立美術大学となり、1969年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

130年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた栄光の伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

- 本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」として推進する。
- 少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。
- 地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

- 美術学部の専攻横断的授業「テーマ演習」に参加する学生が、2014年夏の祇園祭で150年ぶりの山鉾巡行への復帰を目指す大船鉾の裾幕をデザイン・制作しました。
- 2014年4月に、音楽学部管・打楽専攻にサクソフォン科目を新設し、吹奏楽教育を一層充実します。また、芸術資源の新たな創造の可能性を探る研究機関として「芸術資源研究センター」を立ち上げ、多様な研究に取り組み、成果を発表していきます。

現代システム科学域
工学域
生命環境科学域
地域保健学域
工学研究科 M D
生命環境科学研究科 M D
理学系研究科 M D
経済学研究科 M D
人間社会学研究科 M D
看護学研究科 M D
総合リハビリテーション学研究科 M D

学長：奥野武俊
OKUNO Taketoshi
船舶海洋工学
任期：2013.4～2015.3

大阪府立大学 Osaka Prefecture University

所在地　〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
交通　南海高野線白鷺駅から徒歩6分
TEL　072-252-1161　FAX　072-254-9129
設置者　公立大学法人大阪府立大学（大阪府）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生数　7,988名　教員数　686名　職員数　162名

高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～

HISTORY & MISSION

大阪府立大学のルーツは、1883年（明治16年）に大阪獣医学講習所が設置されたところまで遡ることができ、2013年に“創基130年”を迎えました。

開学以来、常に時代を先導する教育・研究拠点を目指して発展してきました。高い志と進取の気風、実学の伝統は今に継承されており、次世代の社会を牽引し、世界を舞台に活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

●2012年4月から、これまでの学部より広い学問領域で区分した4学域・13学類体制による新しい学士課程教育をスタートしています。これにより、複雑な現代社会の様々な要請に応えられる人材の育成を目指します。
●産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを養成するための5年一貫の博士課程教育リーディングプログラム「システム発想型物質科学リーダー養成学位プログラム」に2013年に採択され、大阪市立大学と共同で実施しています。
●2011年から同法人が運営する府大高専を通して、ものづくりの場でのリーダー的資質を備えた、高度技術者養成を推進しています。

TOPICS

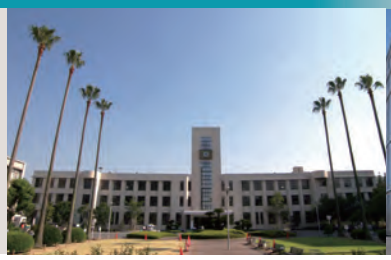
●2014年2月28日に、工学研究科小型宇宙機システム研究センターで学生が主体となって開発した超小型衛星OPUSAT（オプサット）の打ち上げが成功。
●2013年開設の都心部拠点I-siteなんばに設置した「まちライブラリー@大阪府立大学」が、2013年度グッドデザイン賞（公共のためのサービス・システム部門）を受賞。

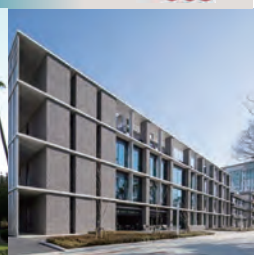
商学部 M D
経済学部 M D
法学部 M D
文学部 M D
理学部 M D
工学部 M D
医学部 M D
※M・D＝看護学研究科含む
生活科学部 M D
（独立研究科・専門職大学院）
創造都市研究科 M D
法学研究科法曹養成専攻

学長：西澤良記
NISHIZAWA Yoshiki
代謝内分泌病態内科学
任期：2014.4～2016.3

大阪市立大学 Osaka City University

所在地　〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138
交通　JR杉本町（大阪市立大学前）駅から徒歩5分
TEL　06-6605-2011　FAX　06-6692-1295
設置者　公立大学法人大阪市立大学（大阪市）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生数　8,407名　教員数　714名　職員数　265名





グローバルな都市研究の創造拠点

HISTORY & MISSION

大阪市立大学は、「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある」という建学の精神のもと、グローバルな都市研究の創造拠点として、都市の多面的な課題に先端的研究で取り組んでいます。

PROFILE

8学部10研究科の総合力で、大阪から社会の発展に貢献する知の拠点として、「都市科学」の推進とシンクタンク機能の充実、国際力の強化に努めています。また、2013年4月に大学改革室を創設し、学長のリーダーシップのもとで、戦略的で一体的な大学運営による新しい公立大学の実現を目指しています。
●2011年の東日本大震災直後に立ち上がった都市防災研究は、全研究科の専門分野横断型の組織で構成され、研究で得た知見を社会や地域に還元しています。
●2013年6月に「人工光合成研究センター」を開所。太陽光エネルギーを利用した燃料生産につながる技術開発の実現を目指して企業との共同研究に取り組んでいます。
●2013年7月に「健康科学イノベーションセンター」を開所。産・学・官・医・消費者が連携し健康科学推進拠点を形成することを目標に活動しています。
●2014年4月に「大阪市立大学医学部附属病院先端予防医療部附属クリニック MedCity（メッドシティ）21」を開所。5大疾病・生活習慣病の早期発見・早期治療や先制医療の研究開発を支える人材育成を行います。

TOPICS

文部科学省の2013年度「地（知）の拠点整備事業（COC）」、「博士課程教育リーディングプログラム」に採択されました。

経済学部 M D
経営学部 M D
工学部 M D
理学部 M D
環境人間学部 M D
看護学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
応用情報科学研究科 M D
シミュレーション学研究科 M D
地域資源マネジメント研究科 M
会計研究科
経営研究科
緑環境景観マネジメント研究科

学長：清原正義
KIYOHARA Masayoshi
教育行政学
任期：2013.4～2017.3

兵庫県立大学 University of Hyogo

所在地　〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-6580　FAX　078-794-5575
設置者　公立大学法人兵庫県立大学（兵庫県）
開学年　2004年　（法人設立年 2013年）
学生数　6,695名　教員数　541名　職員数　161名

異分野を融合した教育で「新しい知の創造」を

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は2004年に前身の神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学を統合して創設され、現在、6学部、13大学院研究科、4附置研究所を擁する全国屈指の公立総合大学として発展しています。

文系から理系にわたる多様な知の創造に取り組む「地域における知の拠点」として、地域に支えられ、地域に開かれ、地域に貢献する大学です。阪神・淡路大震災の教訓を生かした防災教育、防災活動は本学のミッションでもあり、東日本大震災では学生ボランティアによる復旧・復興支援のほか、宮城大学と連携し教育研究面での支援活動を続けています。

PROFILE

●2013年度からの大学COC事業「ひょうご・地（知）の五国豊穣イニシアティブ」を通じて、自治体・NPOと連携しながら地域再生・活性化を進めています。
●生命理学、ナノマイクロ、災害看護等の領域で、先端的な教育研究を進めています。播磨科学公園都市の大型放射光施設SPring-8、自由電子レーザー SACLA、それに神戸ポートアイランドのスーパーコンピュータ「京」を活用できる環境が大きな魅力です。
●国際キャリアコース（経済学部）をはじめ、学部横断プログラムである「グローバルリーダー教育ユニット」、全キャンパスでアジア諸国との交流、学生の相互研修プログラム等、グローバル人材の育成に力を入れています。

TOPICS

2014年度に創立10周年を迎えました。これを契機として、より魅力ある大学となるために、グローバル化や教育改革を一層進めていきます。

外国語学部 M D

学長：船山仲他
FUNAYAMA Chuta
言語学、通訳理論
任期：2011.4～2015.3

神戸市外国語大学 Kobe City University of Foreign Studies

所在地　〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩3分
TEL　078-794-8121　FAX　078-792-9020
設置者　公立大学法人神戸市外国語大学（神戸市）
開学年　1949年　（法人設立年 2007年）
学生数　2,174名　教員数　87名　職員数　46名

広い国際的視野に立って活躍できる人材を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際文化に関する理論と実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広い国際知識、法・経・商等の深い教養を備えた国際的人材を育成するとともに、文化の発展向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

●2カ国語以上の外国語を習得し、かつ「洗練された外国語能力」を備えた人材を育成することを目標として、語学授業では密度の高い少人数制を実践しています。
●同時通訳・翻訳など、高度な国際的コミュニケーション能力を持った人材を育成するため、英語運用能力を強化する「国際コミュニケーションコース」を設置しています。
●世界32大学と交流締結し、短期・長期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援を行っています。
●就職支援として、多種多様なセミナーを開催。豊かな国際感覚と高い語学力を持つ学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
●市教育委員会と連携し、小・中・高等学校教員への英語教育法の研修を実施しているほか、語学・文学・文化等をテーマにした市民講座を実施するなど、本学の特色を生かした地域貢献事業にも取り組んでいます。

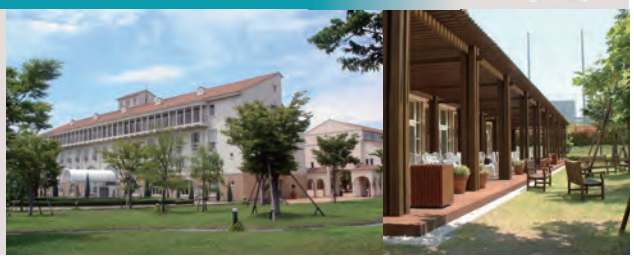
TOPICS

2013年度には、海外インターンシップ制度の創設のほか、図書館ロビーの学習支援設備の充実や留学支援の拡充などを行いました。2016年の創立70周年に向け、伝統と特色を生かした魅力ある大学づくりを進めていきます。

看護学部 M D

神戸市看護大学 Kobe City College of Nursing

所在地　〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
交通　市営地下鉄西神·山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-8080　FAX　078-794-8086
設置者　神戸市
開学年　1996年
学生数　469名　教員数　61名　職員数　16名



学長：鈴木志津枝
SUZUKI Shizue
がん看護学
任期：2013.4～2017.3

人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられていました。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

●人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
●看護の実践·教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成する。

TOPICS

●2012年12月に、ワシントン大学看護学部と教員同士の交流などを定めた学術協定を締結しました。
●2012年度、近畿圏内7大学と共に文部科学省の「がんプロフェッショナル養成基盤推進コース」に採択されました。
●2013年度、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択されました。

医学部 M D

奈良県立医科大学 Nara Medical University

所在地　〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
交通　JR畝傍駅·近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
TEL　0744-22-3051　FAX　0744-25-7657
設置者　公立大学法人奈良県立医科大学（奈良県）
開学年　1952年　（法人設立年 2007年）
学生数　1,155名　教員数　371名　職員数　71名

学長：細井裕司
HOSOI Hiroshi
耳鼻咽喉·頭頸部外科学
任期：2014.4～2018.3

地域医療を支え世界に羽ばたく

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、県立医学専門学校（1945年）を起源に、旧制医科大学（1948年）として開学し、1952年には新制医科大学となりました。当時の設置者らの「県民医療の中核機関として、また県民の健康を守る唯一の医育機関として、県独自の立場で存続してゆく」との決意のもと、本学は公立医科大学としての特性を堅持しつつ発展してきました。2007年度には公立大学法人奈良県立医科大学となり、自主性、自律性を高め、より社会の発展に寄与し、併せて地域社会の健康を守ることに努めています。

PROFILE

●医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。
●基本的知識·技能および生命倫理·医の倫理を習得させるとともに、臨床·研究·教育のいずれの分野でも活躍できる独創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。
●附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

2013年度から第2期中期計画期間がスタート。特色として、中期計画の中に「地域貢献」の項目を新設。主なものは、県内の公立·公的病院等からの医師派遣要請に対応する県立医大医師派遣センター及び県費奨学生の配置を行う県費奨学生配置センターの運営、漢方の教育·研究、地域医療従事者への研修·普及を行う大和漢方医学薬学センターの設立、等である。

地域創造学部

奈良県立大学 Nara Prefectural University

所在地　〒630-8258 奈良市船橋町10
交通　JR奈良駅・近鉄奈良線奈良駅から徒歩10分
TEL　0742-22-4978　FAX　0742-22-4991
設置者　奈良県
開学年　1990年
学生数　654名　教員数　29名　職員数　11名

学長：伊藤忠通
ITOH Tadamichi
財政学
任期：2014.4～2016.3

人と社会の未来を創る

HISTORY & MISSION

奈良県立大学は、1953年に開学した奈良県立短期大学を起源にしています。1990年に商学部を置く4年制大学として開学し、2001年に商学部を地域創造学部に改組転換するとともに奈良県立大学に改称しました。

大学のあり方が問われている今日、奈良県立大学は、幅広い教養と深い専門性を修得し、地域の新たな価値の創造や地域力の向上にリーダーシップを発揮できる、自尊自立のたくましい人材育成を目指して、新たな教育システムを導入します。

PROFILE

地域社会の持続と発展を目指し、「観光創造」、「都市文化」、「コミュニティデザイン」、「地域経済」の4つの領域において、「志向性をもつ学びの共同体」として教育内容の領域ごとに「学習コモンズ」という教員と学生のグループを設けて教育を行う「学習コモンズ制」を導入して、徹底した対話型少人数教育を行うとともに、フィールド科目を必修として実社会での活動を体験する実践型教育を行います。

TOPICS

文部科学省の大学改革推進事業である「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、「地学連携と学習コモンズシステムによる地域人材の育成と地域再生」をテーマに事業実施中。

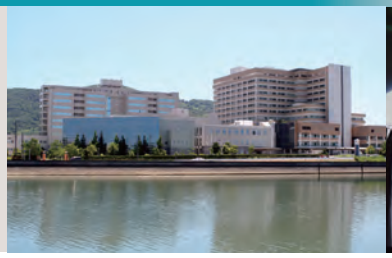
2015年4月に公立大学法人へ移行予定。

医学部 MD

保健看護学部 MD

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University

所在地　〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
交通　JR紀三井寺駅から徒歩10分
TEL　073-447-2300　FAX　073-441-0713
設置者　公立大学法人和歌山県立医科大学（和歌山県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,130名　教員数　350名　職員数　81名



学長：岡村吉隆
OKAMURA Yoshitaka
心臓血管外科学
任期：2014.4～2018.3

社会・地域貢献のできる、開かれた大学

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に和歌山県立医学専門学校として誕生した60有余年の歴史をもつ大学です。2004年に保健看護学部を開設し、2006年には公立大学法人化を遂げました。医学・保健看護学・医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材の養成に取り組んでいます。

PROFILE

- 高度で専門的な医学・保健看護学の学術を教授研究するとともに、患者の心を理解してその支えとなれるよう、豊かな人間性と高邁な倫理観に富む資質の高い人材を育成します。
- 2013年度に、「医学部・大学院医学研究科博士課程履修プログラム」を新設しました。学部生の大学院での講義の受講や研究を可能にし、学生のリサーチマインドを涵養しています。
- 文部科学省から認定を受けた「障害者スポーツ医科学研究拠点」を活用して、全国から研究者を公募し、障害者スポーツ医科学の研究を進めます。
- 2014年4月より、大学院保健看護学研究科博士前期課程に「がん看護専門看護師コース」を開講し、がん看護専門看護師を目指す看護師が、和歌山県内で受験資格を得ることができるようになりました。

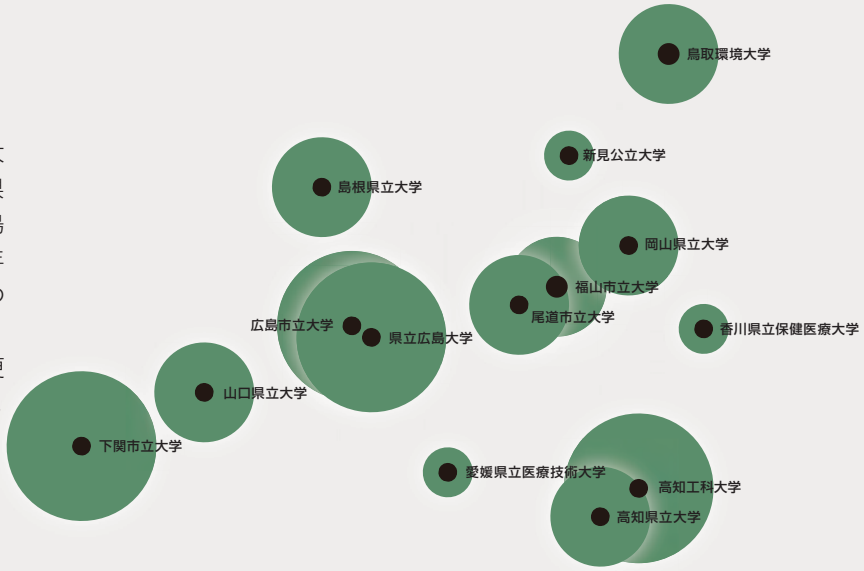
TOPICS

2014年3月、附属病院に新棟（東棟）が竣工し、4月より本格的に稼働しました。地域医療支援の拠点施設として、卒業生の医師としてのキャリア形成を支援します。また、遠隔診療のネットワークやハイブリッド手術室等の整備により、地域医療の更なる充実に貢献できるものと確信しています。

中国・四国地区 Chugoku & Shikoku

中国・四国地区には、戦後設置された医科大学、農科大学が国立に移管された後は、高知女子大学（現在の高知県立大学）、下関市立大学、広島女子大学（現在の県立広島大学）などごく少数の公立大学しか存在しなかったが、90年代以降の設置ラッシュを経て、たとえば広島県には一時5つの公立大学が存在した時期もあった（現在は4大学）。

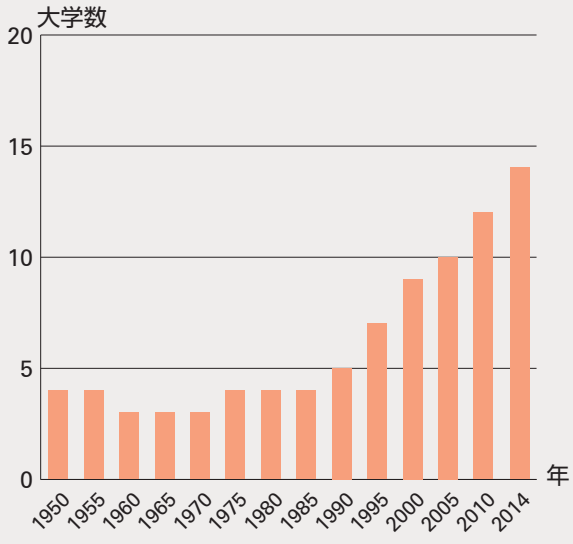
2009年の高知工科大学に続き、2012年、設置者変更により私立大学であった鳥取環境大学が公立大学となった。また同年、尾道大学が尾道市立大学に改称した。



中国・四国地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）高知女子大学、愛媛県立松山農科大学、山口県立医科大学
1950年4月	（開学）香川県立農科大学
1951年4月	（開学）島根農科大学
1952年4月	（開学）広島医科大学
1954年4月	（移管）愛媛県立松山農科大学が愛媛大学農学部へ
1955年4月	（移管）広島医科大学が広島大学医学部へ
1956年4月	（移管）香川県立農科大学が香川大学農学部へ
1962年4月	（開学）下関市立大学
1964年4月	（移管）山口県立医科大学が山口大学医学部へ
1965年4月	（開学）広島女子大学 （移管）島根農科大学が島根大学農学部へ
1975年4月	（開学）山口女子大学
1989年4月	（開学）広島県立大学
1993年4月	（開学）岡山県立大学
1994年4月	（開学）広島市立大学
1996年4月	（改称）山口女子大学が山口県立大学に
2000年4月	（開学）島根県立大学、広島県立保健福祉大学 （改称）広島女子大学が県立広島女子大学に
2001年4月	（開学）尾道大学
2004年4月	（開学）香川県立保健医療大学、愛媛県立医療技術大学
2005年4月	（開学）県立広島大学（県立広島女子大学、広島県立大学、広島県立保健福祉大学の3大学を改組・統合）
2009年4月	（設置者変更）高知工科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2010年4月	（開学）新見公立大学
2011年4月	（開学）福山市立大学 （改称）高知女子大学が高知県立大学に
2012年4月	（設置者変更）鳥取環境大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更） （改称）尾道大学が尾道市立大学に

中国・四国地区の公立大学数の推移



環境学部

経営学部

環境情報学研究科 M

鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies

所在地　〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
交通　JR津ノ井駅から徒歩約20分
TEL　0857-38-6700　FAX　0857-38-6709
設置者　公立大学法人鳥取環境大学(鳥取県、鳥取市)
開学年　2001年　(法人設立年 2012年)
学生数　1,144名　教員数　57名　職員数　32名

学長：高橋　一
TAKAHASHI Hajime
統計ファイナンス、統計学
任期：2014.4～2018.3

「人と社会と自然との共生」を実現していくための人材を育成

HISTORY & MISSION

鳥取環境大学は、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学しました。

2012年4月、鳥取県と鳥取市が公立大学法人を設立し、公立大学として生まれ変わるとともに、環境学部と経営学部を設置。自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた人材を育成しています。

PROFILE

●環境学部：自然環境の持続可能な利用と保全、環境に負荷をかけない天然資源の活用法、廃棄物工学やバイオマスの資源循環、居住環境のあり方等「環境」の専門知識と技術を学び、社会のために提案・実践できる能力を養います。また、教職課程(中高理科)を設置しています。
●経営学部：人材・組織のマネジメントや経営資源の展開、財務会計、マーケティング等経営の基本を軸に、地域経営、環日本海を中心とした国際ビジネスや情報技術を経営に活かす手法などを修得、これからの日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養います。
●サステイナビリティ研究所：持続可能な社会の実現に向け、環境に関する様々な研究に取り組みます。
●地域イノベーション研究センター：創造性に富んだ豊かな地域社会形成を目指し、研究と実践的な活動を展開します。

TOPICS

海外協定校を拡大し国際交流を積極的に展開。また英語圏を体験できる空間“英語村”を設置し、実践的な英会話力を身に付けます。

総合政策学部 M D

看護学部

島根県立大学 The University of Shimane

所在地　〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
交通　JR浜田駅からバス15分
TEL　0855-24-2200　FAX　0855-24-2208
設置者　公立大学法人島根県立大学(島根県)
開学年　2000年　(法人設立年 2007年)
学生数　1,289名　教員数　92名　職員数　63名

学長：本田雄一
HONDA Yuichi
植物病理学
任期：2013.4～2015.3

地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、創造性豊かで実践力のある人材の育成と、地域に知の還元を行い、地域社会の発展に寄与することを目指し、島根県立国際短期大学（1993年開学）を母体に、総合政策学部と北東アジア地域研究センターを有する大学として、2000年に開学。2012年には、出雲市に看護学部を開設しました。

2007年から公立大学法人が運営する大学となり、2010年度からは、法人化した新しい制度に相応しい大学の理念・目標として定めた「島根県立大学憲章」の精神に基づき、主体的に学び、実践する人材の育成に取り組み、地域に貢献する大学、国際社会の発展に寄与する大学となることを目指しています。

PROFILE

●総合政策学部：政治学、経済学、法律学など多様な学問を総合的に学習し、複合的な視点を通じて社会や個人の抱える問題を解決する能力を養う。
●看護学部：市民的教養と看護学の高度な知識・技術を習得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。

TOPICS

2013年度には、文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、「共育」「共創」「共生」に向けた「縁結びプラットフォーム」事業として、地域の様々な課題の解決に向けた取組みを開始しました。

保健福祉学部 M D

情報工学部 M D

デザイン学部 M

岡山県立大学 Okayama Prefectural University

所在地　〒719-1197 岡山県総社市窪木111
交通　JR吉備線服部駅から徒歩5分
TEL　0866-94-2111　FAX　0866-94-2196
設置者　公立大学法人岡山県立大学(岡山県)
開学年　1993年　(法人設立年 2007年)
学生数　1,882名　教員数　168名　職員数　42名

学長：辻　英明
TSUJI Hideaki
食品学
任期：2013.4～2017.3

教養教育・グローバル教育と地域貢献の推進

HISTORY & MISSION

1993年、岡山県立大学は「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展等に的確に対応するため、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で開学しました。

2007年、自主的・自律的な大学運営のもと県民の期待に応えうる魅力的な大学とするため、公立大学法人岡山県立大学として新たにスタートしました。

PROFILE

●本学は、学術の進展と教育の振興を図り、福祉の増進、文化の向上、地域産業の発展等に寄与する研究活動に取り組むとともに、知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く知識と高度な技術を身につけた実践力のある人材を育成します。

●保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性や感動を探求することにより、社会から期待される実学を創造し、地域に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

●2013年9月に、地元総社市及び特定非営利活動法人AMDAとの間で連携協力協定を締結し、相互扶助の精神のもと「世界の命を救う」取組みを開始しました。

●2013年11月に、開学20周年記念式典を開催し、教養教育をはじめとした教育内容の充実と地域貢献の推進に向け、新たな決意表明を行いました。

●2014年3月に、豪州のアデレイド大学での語学・文化研修と香港でのスタディツアーをスタートさせました。

看護学部 M

新見公立大学 Niimi College

所在地　〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
交通　JR新見駅から徒歩25分
TEL　0867-72-0634　FAX　0867-72-1492
設置者　公立大学法人新見公立大学(新見市)
開学年　2010年　(法人設立年 2008年)
学生数　259名　教員数　27名　職員数　9名

学長：難波正義
NAMBA Masayoshi
医学
任期：2012.4～2016.3

国際的な視野を備えた地域・社会に有為な看護職育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学(1980年開学)の看護学科及び地域看護学専攻科を改組・転換し、2010年に開学しました。

新見公立短期大学で培ってきた30年間の実績を踏まえ、「豊かな教養と高い倫理性を養い、多面的な人間理解と専門的な基礎的知識・技術を身に付け、科学的思考に基づく判断力や創造力のある看護専門職として、国際的な視野を備えた、地域及び社会に有為な人材を育成する」ことを教育理念に掲げ、魅力ある大学づくりを目指しています。

PROFILE

●質の高い看護専門職の育成：質の高い看護専門職育成の基礎として、大学教育における専門知識・技術・態度を身に付ける意義と位置付けを的確に認識するための幅広い教養を涵養する。

●看護の質の向上への研究的貢献と看護の知の生成：地域や県内外の看護職、看護研究者と連携し、研究チームによる知の生成に取り組み、研究機関としての充実を図る。

●知的資源の拠点としての地域貢献：地域の健康ニーズや課題に対する地域住民への助言活動を行い、住民の健康増進、介護予防、健康づくりに関する対策への支援を行う。

TOPICS

2014年4月に大学院看護学研究科(修士課程)を開設しました。大学院では、医療界のニーズ、地域健康支援の拠点機能、看護学部生及び近隣の看護職のキャリアアップを目指し、「高度専門職業人」及び「研究者・教育者」を育成するとともに、「より高度な教育・研究」に取り組み、地域貢献を果たします。

人間文化学部 M
経営情報学部 M
生命環境学部 M D
保健福祉学部 M

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima

所在地　〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号
交通　市内電車宇品線県病院前から徒歩7分
TEL　082-251-5178　FAX　082-251-9405
設置者　公立大学法人県立広島大学（広島県）
開学年　2005年　（法人設立年 2007年）
学生数　2,652名　教員数　246名　職員数　127名

学長：中村健一
NAKAMURA Ken-ichi
環境生化学、微生物運動論
任期：2013.4～2017.3

水清く、風光る広島県の知の創成拠点を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に広島県内の3県立大学を再編・統合して開学した4学部を有する総合大学です。流れをたどれば90年をこえる、歴史ある公立大学です。2万数千人の同窓生からは、学生生活や就職活動など在学生に温かい支援が送られています。

「広島」「庄原」「三原」の3つのキャンパスには、自習や談話のできるサロンがいくつもあり、睡蓮の咲く池畔や瀬戸の多島美を望むカフェ、スペイン風中庭など、キャンパスの美しさは抜群です。教職員と学生が一体となり、本学の基本理念である「地域に根ざした、県民から信頼される大学」の実践がなされています。

PROFILE

科学研究費助成事業の獲得件数は、中四国・九州・沖縄の26の公立大学中、7年連続第1位を維持しています。また、全学部がそれぞれGPを取得して教育実践を行うなど、本学の研究力と教育力には誇るべきものがあります。就職率は、98%、98%、95%（2010、2011、2012年度）ですが、100%を目標に据え、キャリア教育推進の全学的な取組みがなされています。

TOPICS

本学の持つ教育力と研究力は、グローバル社会に巣立つ学生の人材育成のみならず、産業界や地域社会の期待に応える地域貢献活動の礎となっています。2013年4月、広島市中心街の県民文化センターに、サテライトキャンパスひろしまを開設しました。県内他大学等と連携をとりながら、地域の教育拠点、産学官の連携・交流拠点として活用し、本学は、知の創成拠点としての役割を果たしています。

国際学部 M D
情報科学部 M D
芸術学部 M D

広島市立大学 Hiroshima City University

所在地　〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
交通　広島バスセンターからバス13分
TEL　082-830-1500　FAX　082-830-1656
設置者　公立大学法人広島市立大学（広島市）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生数　2,085名　教員数　190名　職員数　43名

学長：青木信之
AOKI Nobuyuki
英語教育学
任期：2013.4～2017.3

「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。

世界と地域が求める新しい時代の要請に応えるため、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに、特色ある教育研究活動を通じ、学術の振興と感性豊かな創造力、実践力を備えた人材を養成し、教育研究の成果を地域に還元するとともに広く世界に発信しています。

PROFILE

- 国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、言語・コミュニケーション、国際ビジネスを柱とした学際的なカリキュラム
- 情報科学部：丁寧な基礎共通教育と、情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報科学科配属によるきめ細かい情報専門教育
- 芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育とメディア造形、現代表現など先端領域の教育
- 全学部の1・2年生を対象とした英語学習プログラム「CALL英語集中」と能力別少人数クラス「英語応用演習」による充実した英語教育

TOPICS

2013年に国際交流推進センターを、今年の4月にはキャリアセンターを設置しました。グローバルに活躍できる人材の育成とキャリア教育をこれまで以上に推進していきます。2014年度に開学20周年を迎えた本学は、地域の方々に誇りとされる大学を目指し、教育、研究、社会貢献に取り組んでいます。

経済情報学部 M

芸術文化学部 M

尾道市立大学 Onomichi City University

所在地　〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
交通　JR尾道駅からバス25分・JR新尾道駅からバス14分
TEL　0848-22-8311　FAX　0848-22-5460
設置者　公立大学法人尾道市立大学（尾道市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生数　1,355名　教員数　62名　職員数　25名

学長：中谷　武
NAKATANI Takeshi
経済学
任期：2014.4～2018.3

「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

尾道市立大学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。

本学は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきた尾道の地の特性を反映して、経済情報学部と芸術文化学部からなり、芸術文化学部に日本文学科と美術学科をもつ2学部3学科3研究科の大学です。ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探究心、しっかりした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材を育成することを目指しています。

PROFILE

●経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
●芸術文化学部・日本文学科：日本語学・中国文学・欧米文学の3分野を学んだ後、各自が選択する分野の専門科目や専門演習を履修し,卒業論文を作成。「文芸創作」も開講。
●芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

教育研究施設の充実のため、新校舎を建設し、2014年度から使用を開始しています。

教育学部

都市経営学部

福山市立大学 Fukuyama City University

所在地　〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19-1
交通　JR福山駅南口からバス10分
TEL　084-999-1111　FAX　084-928-1248
設置者　福山市
開学年　2011年
学生数　1,043名　教員数　54名　職員数　25名

学長：稲垣　卓
INAGAKI Takashi
物理学
任期：2011.4～2015.3

地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年に教育学部と都市経営学部の2学部からなる新しい公立大学として開学しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成（知の伝達）、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出（知の創造）、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上・国際化時代に相応しい地域社会への貢献（知の発信）を使命としています。

PROFILE

●段階的・集中的・効果的な履修を目指し、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
●4年間を通じてゼミなど少人数の参加型授業を充実し、探求的な能力を修得。
●福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
●最新設備とCALL教材、定期的なTOEIC試験等の活用による、現代社会に必要な高い英語活用能力の育成。
●附属機関として、教育支援センター、教育研究交流センター、キャリアデザインセンターを設置。

TOPICS

「キャンパスは街」をコンセプトに、学び（知）の拠点として、人材育成と地域貢献を行っています。

このたび、教員が持つノウハウと地元企業等との連携を推進するため、「教員による地域貢献活動情報」のWebページを新設し、共同研究や共同開発等の連携・交流拠点として取り組みます。

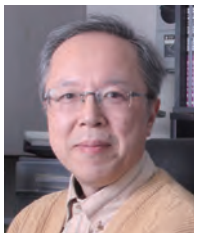
国際文化学部 M

社会福祉学部 M D

看護栄養学部 M D

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University

所在地　〒753-8502 山口市桜畠3-2-1
交通　JR宮野駅から徒歩3分
TEL　083-928-0211　FAX　083-928-2251
設置者　公立大学法人山口県立大学（山口県）
開学年　1975年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,393名　教員数　111名　職員数　32名



学長：長坂祐二
NAGASAKA Yuji
臨床病態学
任期：2014.4～2018.3

地域マインド豊かな人材の育成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学（1950年開学）、山口女子大学（1975年開学）と発展。1996年に男女共学の総合大学となり、山口県立大学と改称しました。

さらに2006年、中国・四国地方の公立大学で最初の「公立大学法人山口県立大学」として新たな門出を迎え、「新」大学として、「育てる」<教育を重視する大学>、「ささえる」<学生を大切にする大学>、「究める」<地域に密着した研究を推進する大学>、「ともに学ぶ」<地域に開かれた大学>、「結ぶ」<地域と世界をつなぐ大学>を目指しています。

PROFILE

●「人間性の尊重」「生活者の視点の重視」「地域社会との共生」「国際化への対応」を基本理念に、少人数教育によって自主性、創造性、豊かな教養を修得した人材を育成。

●2007年から2012年にかけて、文部科学省の大学改革推進等補助金（GP等）に10件が採択されました。2012年からは、「グローバル人材育成推進事業」により、海外研修や海外留学を通じて、コミュニケーション能力を涵養することで、地域を世界に売り込める「インターローカル人材」の育成に努めています。

TOPICS

2013年には、文部科学省「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択され、産学公の連携を強め、学際的な知の融合を図る「共生研究システム」と、学生と県民の異世代交流学習の拠点となる『桜の森アカデミー』創設による「共生教育システム」を構築・展開することで、地域活力を創生する取組みを進めています。

経済学部 M

下関市立大学 Shimonoseki City University

所在地　〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
交通　JR幡生駅から徒歩20分
TEL　083-252-0288　FAX　083-252-8099
設置者　公立大学法人下関市立大学（下関市）
開学年　1962年　（法人設立年 2007年）
学生数　2,116名　教員数　63名　職員数　36名

学長：吉津直樹
YOSHIZU Naoki
経済地理学
任期：2013.4～2016.3

学生の「学ぶ力」を高め、国際社会への理解を深める

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の発案によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学しました。その後、1983年に国際商学科を、2000年に大学院経済学研究科修士課程を、2011年には公共マネジメント学科を開設しました。

また、2007年、公立大学法人下関市立大学となり、主に教育研究に携わる組織と、主に経営に携わる組織の2つの組織をバランスよく連携させ、社会の要請や学生のニーズに迅速に対応しうる新たな運営体制の下、地域との信頼関係を一層強めていく大学を目指しています。

PROFILE

●教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育・研究能力と学生の「学ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。

●広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。

●地域に根ざした教育と研究：地域社会が抱える諸問題を市民とともに考え、解決策を探ります。また市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

インターンシップの高度化をテーマに、国内だけでなく国際インターンシップにも取り組んでいます。中国・韓国に加え、2013年度はシンガポールにも学生を派遣しました。

保健医療学部 M

香川県立保健医療大学 Kagawa Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
交通　ことでん志度線原駅から徒歩10分
TEL　087-870-1212　FAX　087-870-1202
設置者　香川県
開学年　2004年
学生数　392名　教員数　50名　職員数　12名

学長：佐藤　功
SATOH Katashi
放射線医学（胸部放射線診断学、気管支鏡診断学）
任期：2014.4～2018.3

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科(修士課程)を、2012年に助産学専攻科を開設、2013年4月には大学院保健医療学研究科(修士課程)看護学分野に精神看護専門看護師コースを開設し、保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指しています。

PROFILE

●看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。
●臨床検査学科：臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2013年に開学10周年を迎え、この間、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約500名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。

保健科学部 M

愛媛県立医療技術大学 Ehime Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
交通　伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
TEL　089-958-2111　FAX　089-958-2177
設置者　公立大学法人愛媛県立医療技術大学(愛媛県)
開学年　2004年　(法人設立年 2010年)
学生数　389名　教員数　57名　職員数　13名

学長：橋本公二
HASHIMOTO Koji
皮膚科学
任期：2014.4～2018.3

「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学（1988年開学）及び短期大学専攻科（1991年設置）を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄与できる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

●豊かな人間性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。
●実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。
●質の高い専門職：県民の健康生活支援のため、県内医療機関等において中心的に活動できる医療技術者の育成。
●自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。
●柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

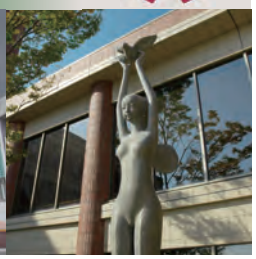
TOPICS

保健医療関係職種の質の向上を図り、県民の生涯を通じた健康づくりと保健医療水準の向上に寄与することを目的に、2014年4月に大学院保健医療学研究科を開設しました。

文化学部 M
看護学部 M D
社会福祉学部 M D
健康栄養学部 M D

高知県立大学 University of Kochi

所在地　〒781-8515 高知市池2751番地1
交通　JR高知駅から車で20分
TEL　088-847-8700　FAX　088-847-8670
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1949年　（法人設立年 2011年）
学生数　1,265名　教員数　121名　職員数　37名



学長：南　裕子
MINAMI Hiroko
看護学
任期：2011.4～2015.3

グローバルに「域学 共生」をめざし、改革・飛翔する県民大学

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、70年の歴史がありますが、2011年に公立大学法人が運営する男女共学の大学となりました。現在は、文化学部、看護学部、社会福祉学部、健康栄養学部の4学部4学科があります。

グローバルに考えローカルに活動する「域学共生」をめざし、全学的に教育・研究・社会貢献を進め、県民大学として地域再生の核となる大学づくりに力を入れます。

PROFILE

●少人数教育と自律的人間力の形成：長い歴史と伝統を踏まえ、徹底した少人数教育と地域に根ざした実践教育を実践。
●高度な専門的職業人の養成：地域社会の関連施設と大学の密接な連携のもとに、実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教育」を実践。大学院ではさらに高度な専門的職業人を養成。

TOPICS

看護学部、社会福祉学部、健康栄養学部の3学部と隣接する医療センターが連携し、「高度職業人育成拠点」として実践教育に力を入れています。また、「健康長寿センター」を設置し、専門職者の知識・技術の向上など、地域の人々の健康長寿のための取組みを進めています。永国寺キャンパスには文化学部と「地域教育研究センター」がありますが、2015年、斬新な建物に新しく整備されます。それに伴い文化学部の定員が80名から150名へと大幅に増加し、うち30名は働きながら主に夜間で学ぶ学生として入学することができるようになります。

システム工学群 M D
環境理工学群 M D
情報学群 M D
マネジメント学部

高知工科大学 Kochi University of Technology

所在地　〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
交通　JR土佐山田駅からバス10分
TEL　0887-53-1111　FAX　0887-57-2000
設置者　公立大学法人高知工科大学（高知県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生数　2,346名　教員数　158名　職員数　90名

学長：佐久間健人
SAKUMA Taketo
材料科学
任期：2013.4～2015.3

大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたっては、大学のあるべき姿を追求するという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2008年に、経営・経済分野を含む幅広い知識や、プレゼンテーション能力、マネジメント力を習得できる文系のマネジメント学部を開設しました。

2009年には、工学部を3学群13専攻からなる学群・専攻制に再編し、3年次に専門分野となる専攻を決定できる方式にしました。これは、工学を広くかつ深く学べる教育システムとなっており、ジェネラリストの資質を持ったスペシャリストの養成を目指しています。また同年に、学校法人から公立大学法人に移行し、現在に至っています。

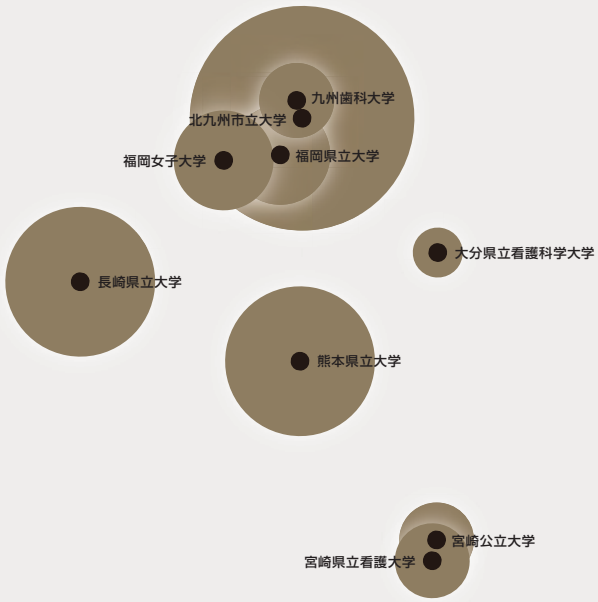
PROFILE

●学生の自主性を重んじた「全科目選択制（必修科目なし）」
●集中的な科目履修を可能にする「クォータ制（4学期制）」
●大学での学びの目的を理解するための「スタディスキルズ」
●学士課程と大学院の教育連携を図る「早期卒業制度」
●きめ細かな就職支援

TOPICS

公立大学法人化に伴い、開学時からの産官学連携の取組みに加えて、地域貢献をより一層推し進めることを意図して、2009年4月に新たに地域連携機構を設立し、地域活性化につながる様々なプロジェクトを実践、推進しています。

九州・沖縄地区 Kyushu & Okinawa



九州・沖縄地区には、4つの公立大学（現在の九州歯科大学、熊本県立大学、北九州市立大学、福岡女子大学）が1940～50年代に設置され、長い歴史を誇っている。

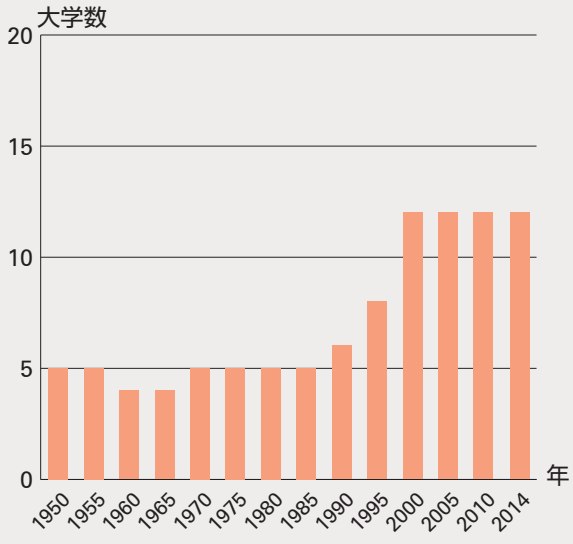
それ以降、60年代に長崎県立国際経済大学（現在の長崎県立大学）、80年代に沖縄県立芸術大学が設置されるのみであったが、90年代以降の設立ラッシュにより、その数は倍増。公立大学のない佐賀県、鹿児島県を除けば、福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、沖縄県の設置する大学に看護福祉系学部が設置されており、他の地区と同様、優れた看護保健福祉系人材の供給源となっている。

2010年、学校法人からの設置者変更により名桜大学が公立大学となった。

九州・沖縄地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）九州歯科大学、熊本女子大学、鹿児島県立大学
1950年4月	（開学）北九州外国語大学、福岡女子大学
1953年4月	（改称）北九州外国語大学が北九州大学に
1956年4月	（移管）鹿児島県立大学が鹿児島大学医学部・工学部へ
1967年4月	（開学）長崎県立国際経済大学
1986年4月	（開学）沖縄県立芸術大学
1991年4月	（改称）長崎県立国際経済大学を長崎県立大学に
1992年4月	（開学）福岡県立大学
1993年4月	（開学）宮崎公立大学
1994年4月	（改称）熊本女子大学が熊本県立大学に
1997年4月	（開学）宮崎県立看護大学
1998年4月	（開学）大分県立看護科学大学
1999年4月	（開学）県立長崎シーボルト大学、沖縄県立看護大学
2001年4月	（改称）北九州大学が北九州市立大学に
2008年4月	（開学）長崎県立大学（長崎県立大学、県立長崎シーボルト大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）名桜大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

九州・沖縄地区の公立大学数の推移



歯学部 M D

九州歯科大学 Kyushu Dental University

所在地　〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
交通　JR南小倉駅からバス5分
TEL　093-582-1131　FAX　093-582-6000
設置者　公立大学法人九州歯科大学(福岡県)
開学年　1949年　(法人設立年 2006年)
学生数　753名　教員数　124名　職員数　55名

学長：西原達次
NISHIHARA Tatsuji
感染分子生物学
任期：2012.4～2016.3

口の健康を通して全身の健康を守る歯科医師及び歯科衛生士を育成

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、2014年をもって創立百周年を迎えました。1914年に開設された「私立九州歯科医学校」を前身とし、全国29校ある歯科大学及び歯学部の中で唯一の公立大学として長い歴史と伝統を持ち、歯科医学及び歯科医療の発展に大きく貢献してきました。

2010年に歯学科に加え口腔保健学科、2014年に大学院歯学研究科口腔保健学専攻（修士課程）を新設し、「口の総合大学」として、また地域と国際社会に先端歯科医療を提供する大学として、教育・研究・社会貢献活動に一層力を注いでいきます。

PROFILE

●歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究の推進。
●地域の中核医療機関として、高度な歯科医療の提供と地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉への寄与。
●国際歯科保健医療活動を通して国際交流を推進。

TOPICS

2014年5月に創立百周年を迎えました。「和（やわらぎ）の100年から新たな世紀へ」というメインテーマの下、古き良き伝統を生かしつつ、新たな伝統の創造に邁進していきます。

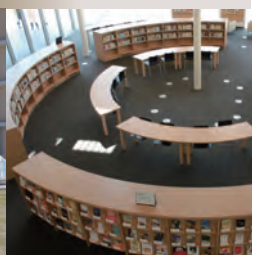
2014年4月に大学院歯学研究科口腔保健学専攻（修士課程）を開設しました。より高度な歯科診療を実践できる人材の養成、地域の中核的な人材の養成等により、地域の医療・保健・福祉の発展・向上に寄与していきます。

海外大学との学術交流も推進しており、2013年には新たに7カ国8大学と協定を締結しました。今後は、学生・教員の交流、共同研究等の連携を推進していきます。

国際文理学部
文学研究科 M D
人間環境学研究科 M

福岡女子大学 Fukuoka Women's University

所在地　〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
交通　西鉄貝塚線香椎花園前駅から徒歩10分
TEL　092-661-2411　FAX　092-661-2420
設置者　公立大学法人福岡女子大学(福岡県)
開学年　1950年　(法人設立年 2006年)
学生数　1,035名　教員数　88名　職員数　29名



学長：梶山千里
KAJIYAMA Tisato
高分子物性・構造
任期：2011.4～2015.3

グローバル化時代に主体的に活躍する次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年、我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身としています。その後、1950年に4年制大学として開学。さらに2006年、公立大学法人福岡女子大学となりました。創立以来、女子の高等教育機関として、重要な歴史的役割を果たしてきました。

2011年4月には、国際文理学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。これからのグローバル化時代に対応して、国際社会で活躍できる人材の育成を目指します。

PROFILE

●文理統合教育：文理を統合した1学部編成により、幅広い教養を身につける。
●英語教育の重視：全学科の必修科目として、少人数の能力別クラス編成による「学術英語プログラム（AEP）」を実施。
●国内外での充実した体験学習：実社会での体験を通して、実践的能力や自らの生き方を切り拓く力を身につける。
●国際化推進：世界各国の大学と連携し、充実した海外留学プログラムを提供するとともに、留学生を積極的に受け入れる。

TOPICS

学生寮を豊かな人間性や社会性を育む教育の場として位置づけ、初年次の1年間は、「国際学友寮 なでしこ」での全寮制教育を実施。同級生や海外からの留学生と生活を共にすることで、良好な人間関係を築く力や異文化に対する理解力、外国語コミュニケーション能力を身に付けます。

人間社会学部 M

看護学部 M

福岡県立大学 Fukuoka Prefectural University

所在地　〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395
交通　JR田川伊田駅から徒歩15分
TEL　0947-42-2118　FAX　0947-42-6171
設置者　公立大学法人福岡県立大学（福岡県）
開学年　1992年　（法人設立年 2006年）
学生数　1,081名　教員数　101名　職員数　20名

学長：柴田洋三郎
SHIBATA Yosaburo
組織細胞学・分子解剖学・電子顕微鏡学
任期：2012.4～2016.3

西日本で数少ない福祉系総合大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校（1945年設置）と福岡県立保育専門学院（1952年設置）を起源とし、1992年に開学、2006年に公立大学法人福岡県立大学として第2のスタートを切りました。人間社会学部と看護学部を有する福祉系総合大学として、保健・医療・福祉の現場で中核となって活躍する資質を持った優秀な職業人を育成します。

PROFILE

●「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密な繋がり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、入学時の合宿フォーラム、教養教育や基礎ゼミを充実しています。
●人間社会学部：人間の幸福＝福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現を目指す人材を育成します。
●看護学部：幅広い教養を備えた専門職として、広い視野から柔軟に対応し、創造的な解決策を提案できる能力を習得でき、他の専門職等との協働やリーダーシップがとれる「看護職」を育成しています。

TOPICS

福岡県立大学憲章として、人間性、地域性、専門性、多様性の原則の実現を図り、学生、教員、職員が一体となって目指す行動指針を2013年度に制定。福岡県立大学と田川地域8市町村との包括連携協定を締結しました。

また、不登校・ひきこもりサポートセンターでの「キャンパススクール」の活動では、県大子どもサポーターと呼ばれる学生が子どもの支援にあたり、学習活動や集団活動体験等を積極的に展開しています。

外国語学部

経済学部

文学部

法学部 M

地域創生学群

社会システム研究科 M D

国際環境工学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
マネジメント研究科

北九州市立大学 The University of Kitakyushu

所在地　〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
交通　北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
TEL　093-964-4004　FAX　093-964-4000
設置者　公立大学法人北九州市立大学（北九州市）
開学年　1950年　（法人設立年 2005年）
学生数　6,561名　教員数　263名　職員数　72名

学長：近藤倫明
KONDO Michiaki
認知心理学
任期：2011.4～2015.3

きめ細かなサポート体制でキャリアアップを支援

HISTORY & MISSION

北九州市立大学は、「北方」「ひびきの」の2つのキャンパスに5学部1学群4研究科を擁する総合大学です。1946年に旧小倉市が、アジアに近いという北九州の地理的位置と国際化への対応の必要性から設立した小倉外事専門学校を起源としています。

1950年に米英科、中国科から成る北九州外国語大学へ昇格。1953年には、商学部（現 経済学部）を開設、名称を北九州大学へ。その後、文学部（1966年）、法学部（1973年）を設置し、2001年には、北九州市が進める「北九州学術研究都市」の中核的機関として国際環境工学部を開設するとともに、北九州市立大学と改称。2005年、公立大学法人北九州市立大学となり、新たに地域創生学群（2009年）を設置し、現在は開学68年を迎え、地域に密着した公立大学としてその使命を果たしています。

PROFILE

開学当初から、自主的で開拓者精神に満ちた個性豊かな社会人の育成を基本理念とし、2011年4月に始まった現在の第二期中期計画は4年目を迎え、「地域に根ざし、時代をリードする人材の育成と知の創造」を目標に掲げ、教育研究、学生支援、地域貢献などさらなる充実に取り組んでいます。

TOPICS

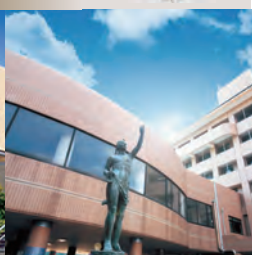
文部科学省の教育支援事業に採択されているプロジェクトを推進しています。

2012年度に開設した副専攻「Global Education Program」は、2014年度から履修対象を文系全学部に拡大するとともに、もう一つの副専攻「環境ESDプログラム」については、2014年度から履修を開始します。

経済学部 M
国際情報学部 M
看護栄養学部 M D

長崎県立大学 University of Nagasaki

所在地　〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通　松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL　0956-47-2191　FAX　0956-47-6941
設置者　長崎県公立大学法人（長崎県）
開学年　2008年　（法人設立年 2005年）
学生数　3,091名　教員数　124名　職員数　51名



学長：太田博道
OHTA Hiromichi
生物有機化学
任期：2011.4 ～ 2015.3

長崎からアジア・世界の発展に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

長崎県立大学は、長崎県立佐世保商科短期大学（1951年創設）を前身とする長崎県立大学（1991年開学）と、長崎県立女子短期大学（1950年開学）を前身とする県立長崎シーボルト大学（1999年開学）を起源に持ちます。

それぞれの歴史の中で培ってきた伝統や実績のうえに、さらなる進化を目指すべく、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。質の高い教育研究体制と多様化が進む学生のニーズに対応できるきめ細やかな教育システムを有し、選ばれる大学、地域社会に貢献できる大学として「個性が輝く大学」を目指します。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- 人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- 長崎に根ざした新たな知の創造
- 大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

2013年度文部科学省「地（知）の拠点整備事業」に本学の事業「長崎のしまに学ぶ ―つながる　とき・ひと・もの―」が採択されました。しまをキャンパスに地域を学ぶ実践的な体験学習を実施し、学生の課題探究能力や問題解決力を涵養する「しま」体験教育プログラムを全学必修化します。また、地域が求める政策課題研究に積極的に取り組み、地域活性化や課題解決のため産学官連携を推進していきます。

文学部 M D
環境共生学部 M D
総合管理学部 M D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto

所在地　〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通　JR熊本駅からバスで交通センターへ、交通センターからバス40分
TEL　096-383-2929　FAX　096-384-6765
設置者　公立大学法人熊本県立大学（熊本県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生数　2,234名　教員数　95名　職員数　35名

学長：古賀　実
KOGA Minoru
環境分析化学
任期：2014.4 ～ 2016.3

地域に生き、世界に伸びる大学

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は1947年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949年に熊本女子大学に移行。1994年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006年に公立大学法人化した、60有余年の伝統を誇る公立大学です。

人文科学、自然科学、社会科学を網羅する文、環境共生、総合管理の3学部、及び学部に直結した大学院3研究科で構成されています。

「地域に生き、世界に伸びる」を目標に、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。

PROFILE

- 本学では、理論と実践の融合を体験する教育の場として、熊本県全体をキャンパスとし、「地域に生きる教育」を行っています。「新熊本学」などの講義で地域を様々な角度から学びつつ、地域体験型教育「もやいすと」育成プログラムやフィールドワークなど現場での体験を通して、実践力を育みます。
- カリキュラムと就職支援・資格試験対策などのキャリアサポートを学年毎に体系的に連動させたキャリアデザイン教育を展開していきます。
- 地域における地の拠点として、地域との連携・協働により地域が抱える課題の解決や研究成果を地域に還元する取組を積極的に行っています。

TOPICS

本学では、全学共通教育の責任体制の整備、体系的な教学IRの実施による教育改善を進めるため、2014年4月に「全学教育推進センター」を設置しました。

看護学部 M D

大分県立看護科学大学 Oita University of Nursing and Health Sciences

所在地　〒870-1201 大分市大字廻栖野2944-9
交通　JR大分駅からバス30分
TEL　097-586-4300　FAX　097-586-4370
設置者　公立大学法人大分県立看護科学大学（大分県）
開学年　1998年　（法人設立年 2006年）
学生数　397名　教員数　55名　職員数　11名

学長：村嶋幸代
MURASHIMA Sachiyo
公衆衛生看護学
任期：2012.4 ～ 2015.3

時代・社会とともに進化する看護・看護学の教育研究の拠点として

HISTORY & MISSION

1998年、心豊かな看護職の育成、看護学の考究、地域社会への貢献を建学の精神として掲げ、看護学の単科大学として開学しました。2002年には大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程（看護学専攻）を開設、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉に関する専門性の高い人材育成と研究推進を図りました。2006年には、地域の看護・看護学の拠点としての大学機能の強化を目指して法人化しました。

PROFILE

「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる以下の能力を備えた人材を育てることを目指しています。

●生命の尊厳に対する感性と想像力
●生物学的なヒトから社会で生活する人間までを科学的に理解できる能力
●いかなる人とも対等なコミュニケーションができ、人を大切にできる能力

TOPICS

2008年から大学院修士課程で、全国に先駆けてナースプラクティショナー（高度の判断力を持ち、特定の医療行為等もできる看護師）の養成、2011年には保健師教育と助産師教育を開始しました。また、学士課程4年間をかけて看護師教育を行うようにしました。

2013年には文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に「看護学生による予防的家庭訪問実習を通した地域のまちづくり事業」が採択され、より一層地域に貢献できる大学として活動しています。

看護学部 M D

宮崎県立看護大学 Miyazaki Prefectural Nursing University

所在地　〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1
交通　JR宮崎駅からバス30分
TEL　0985-59-7700　FAX　0985-59-7771
設置者　宮崎県
開学年　1997年
学生数　433名　教員数　57名　職員数　14名

学長：瀬口チホ
SEGUCHI Chiho
地域看護学
任期：2011.4 ～ 2015.3

実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

宮崎県立看護大学は1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、人間に備わっている力や、つくりつくられていく人間社会の仕組みの中で病んだり傷ついたりするプロセスについて大もとから学び、人々がうまく生きていけるよう、自己の持てる力を差し出す心と技を鍛えていきます。節目ごとに実地に体験し振り返りつつ成長していく教育課程を、学生と教員との双方向授業のもとに展開しています。大学院博士課程は2008年に完成し、変化の激しい時代のニーズに応えられる看護を目指して、地域の人々とともに健康な生活環境をつくりだすための知見を探り、実践で確かめ広げていく努力を重ねています。

PROFILE

〈看護学部のアドミッション・ポリシー〉

●自分のことは自分でする日常生活力が身についている人
●自分の言葉で自分の感情や考えを表現できる人
●まわりの人に感謝する心をもち、自分を信じ、人を信じ、みんなで伸びていこうとする心をもつ人
●事実を事実として認め、未知への好奇心と、新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人

TOPICS

●看護研究・研修センターは、看護生涯学習に関して調査、研究、教育を行うとともに地域との交流の促進を図り、地域社会の発展に寄与することを目的に活動しています。
●2014年8月、感染管理認定看護師教育課程を開設します。

人文学部

宮崎公立大学 Miyazaki Municipal University

所在地　〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2
交通　JR宮崎駅から徒歩約25分
TEL　0985-20-2000　FAX　0985-20-4820
設置者　公立大学法人宮崎公立大学(宮崎市)
開学年　1993年　(法人設立年 2007年)
学生数　925名　教員数　34名　職員数　24名

学長：林　弘子
HAYASHI Hiroko
労働法
任期：2013.4～2017.3

幅広く学び総合力を身につけるリベラル・アーツ大学

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献することを目的として、宮崎公立大学事務組合の設置により1993年に開学しました。その後、2007年に公立大学法人が設置する大学となり、2011年には法人の設立団体が宮崎市になりました。

教養教育中心の小規模大学で、日本の国公立大学の中で数少ない本格的なリベラル・アーツ大学です。狭く個別的な分野を研究するのではなく、自由な精神で学問の本質を研究し、必要と思われる専門知識を幅広く取り入れて応用する知恵、時代の困難に広い視野で向き合うことができる力を養います。

PROFILE

- 少人数ゼミ教育：開学以来、少人数のグループによる双方向的指導を行っており、学生と教員の関係が非常に緊密。
- 国際交流:5カ国6大学（中国･韓国･ニュージーランド･カナダ･英国）との間で、留学生･研修生の派遣･受入れ。
- 地域貢献：地域に開かれた大学として市民の生涯学習の振興、産業経済の発展及び学術・文化の向上に貢献。

TOPICS

2014年度から専門課程と教養課程で構成された新カリキュラムを導入。専門課程は、従来の幅広い教育内容を、「言語・文化」「メディア・コミュニケーション」「国際政治経済」の3専攻に集約。教養課程では、幅広い教養や、語学・ICT等の実践的なスキルを修得。

美術工芸学部 M D
音楽学部 M D

沖縄県立芸術大学 Okinawa Prefectural University of Arts

所在地　〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地
交通　ゆいレール線首里駅から10分
TEL　098-882-5000　FAX　098-882-5033
設置者　沖縄県
開学年　1986年
学生数　523名　教員数　74名　職員数　20名

学長：佐久本嗣男
SAKUMOTO Tsuguo
空手・古武道
任期：2010.7～2014.7

沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追求

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学しました。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、沖縄の芸術文化との関わりを明らかにし、その広がりを追究して、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：沖縄の伝統美術工芸をはじめ、新しい創造的な芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：沖縄の伝統音楽・芸能をはじめ、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に教授研究し、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材を育成する。
- 附属研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究･調査を行い、伝統芸術を解明する。

TOPICS

音楽学部では、2014年度の学部創設25年を契機に、2019年度までの6年間、県内外諸機関と連携し教職員・学生が一体となって教育研究・地域活動を推進するプロジェクト「OMPRO 天川原の綾虹」を展開する。

看護学部 M D

沖縄県立看護大学 Okinawa Prefectural College of Nursing

所在地　〒902-0076 那覇市与儀1丁目24番1号
交通　ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL　098-833-8800　FAX　098-833-5133
設置者　沖縄県
開学年　1999年
学生数　387名　教員数　46名　職員数　13名

学長：前田和子
MAEDA Kazuko
看護学（母子保健看護）
任期：2011.4～2015.3

地域が求める多様な看護職者の育成を目指して

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、県立看護学校の統合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。2003年には大学院保健看護学研究科（博士前期課程と博士後期課程）を、さらに2008年には別科助産専攻を新設しました。大学院では、2009年から「老人看護」「慢性看護」「がん看護」「精神看護」の4分野の専門看護師教育を開始し、2011年には先端保健看護分野に「島嶼保健看護領域」を新設しました。

本学は40の有人島を有する沖縄県で、県民の健康と福祉に貢献し、役割を果たせる看護職者の養成を目標にしています。そのために学部では全員が看護師と保健師の国家試験受験資格を得られる教育課程を用意し、大学院ではそれぞれの分野でリーダーになれる高度実践看護師の育成に力を入れています。また、深刻な助産師不足解消のため、別科も含め30名の助産師を育成しています。

PROFILE

看護学部（看護学科）：2011年度入学生より新しい教育課程が適用されることになりました。新教育課程は、教養科目、専門教養科目、広域・基盤看護科目、生涯発達看護科目、総合科目から構成されています。教養科目では幅広く学問を学び知性と感性を高め、専門教養科目では看護学の基礎となる周辺地域の学問を学び、各看護科目と総合科目では実践に必要な技術・態度と応用能力を養います。

TOPICS

文部科学省補助事業「島しょにおける包括的専門看護師の養成」の成果として、今年度から「実践島嶼保健看護」科目群を正規の教育課程に置き、島嶼県で役割を果たすプライマリヘルスケアを専門とする看護職者養成を継続します。

人間健康学部 M
国際学群 M

名桜大学 Meio University

所在地　〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
交通　名護バスターミナルからタクシー10分
TEL　0980-51-1100　FAX　0980-52-4640
設置者　公立大学法人名桜大学（北部広域市町村圏事務組合）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生数　2,095名　教員数　100名　職員数　47名

学長：山里勝己
YAMAZATO Katsunori
アメリカ文学、アメリカ文化論
任期：2014.4～2017.3

国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学し、2010年、設置者変更により公立大学法人となりました。「平和・自由・進歩」を建学の理念としています。

2014年、開学20周年・公立大学法人化5周年を迎えました。今後の益々の教育研究活動の充実発展、その成果により一層地域に貢献できる大学を目指します。

PROFILE

●多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視
　知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「名桜型リベラルアーツ教育」を展開。
●幅広くユニークな学部構成―国際学群
　国際学類を「国際文化」「語学教育」「経営」「情報システムズ」「診療情報管理」「観光産業」の6専攻で構成。主専攻と副専攻の2つの専門性を獲得することが可能。
●健康支援人材を育成―人間健康学部
　スポーツ健康学科（公立大学唯一）と看護学科において、人間としての生き方を探究し、人間の尊厳と権利を擁護できる能力を涵養することにより健康支援人材を育成。

TOPICS

2014年12月に開学20周年を記念し、学生会館「SAKURAUM」を開設します。「みえる・つながる・ひろがる」をコア・コンセプトに、「学生の主体的な学び」の場として、先輩·後輩コミュニティを基本とした学習支援や、教員、職員、学生、地域の方々が自律的に学習できる環境を実現します。

一般社団法人公立大学協会の組織と活動

組織と活動の概要

公立大学協会は1949年10月22日に33大学により設立されました。爾来、それぞれの大学が理念に基づき教育·研究·社会貢献（地域貢献、国際貢献）を充実させるための研鑽を重ねてきました。2011年12月には、一般社団法人として法人格を取得し、組織の充実を図りました。

昨年度、中央教育審議会でまとめられた「大学のガバナンス改革の推進について」では、学長のリーダーシップ、学長の補佐体制、教授会の在り方等について提言がありました。その中で、公立大学については、設置団体の意向が大きく働く傾向や、大学の経営側と教学側の相互理解と調和の重要性について指摘されており、改めて設置団体とのパートナーシップについてしっかりとした議論を行っていく必要性を確認したところです。

そこで、2014年度の公立大学協会では引き続き、

(1)地域社会と公立大学の創造的な連携をつくる

(2)公立大学の機能充実のための検討を行う

(3)公立大学の学生とともに教育改革を推進する

の3つを基本目標として、会員大学間の連携により公立大学のプレゼンス向上を図っていきます。

公立大学の基本的な課題については、第1委員会(中村慶久委員長·岩手県立大学長)、第2委員会(清原正義委員長·兵庫県立大学長)、第3委員会(近藤倫明委員長·北九州市立大学長)がそれぞれ公立大学の政策、教学、経営課題を担当し、学長会議、副学長等協議会、事務局長等連絡協議会の各層による協議会、さらに6つの各地区別の会議や13の学部別の部会でそれらの課題を共有していきます。

その他、公立大学職員の育成に取り組むほか、震災復興のボランティア活動がきっかけで生まれた公立大学生のネットワークを支援し、学長会議と学生大会の合同セッションにより、学生と学長の定期的な対話を継続したいと考えています。

さらに、2013年度には公立大学政策·評価研究センター(センター長　浅田尚紀·前広島市立大学長／兵庫県立大学教授)を設置し、公立大学を設置する自治体の公立大学政策に関する調査研究を行うとともに、認証評価や公立大学法人評価の課題を検討しています。特に、公立大学の内部質保証の支援に関しては「大学評価ワークショップ」を実施し、公立大学のガバナンスを熟知する評価者によるピアレビューを行っています。専任の教職員を持たないバーチャルな組織からの出発ですが、会員校の組織運営や質保証等を担当する方々の学びの場となるとともに、様々な交流活動の拠点として機能することを目指して活動を開始しています。

2014. 5

公立大学協会　会長　木苗 直秀(静岡県立大学長)

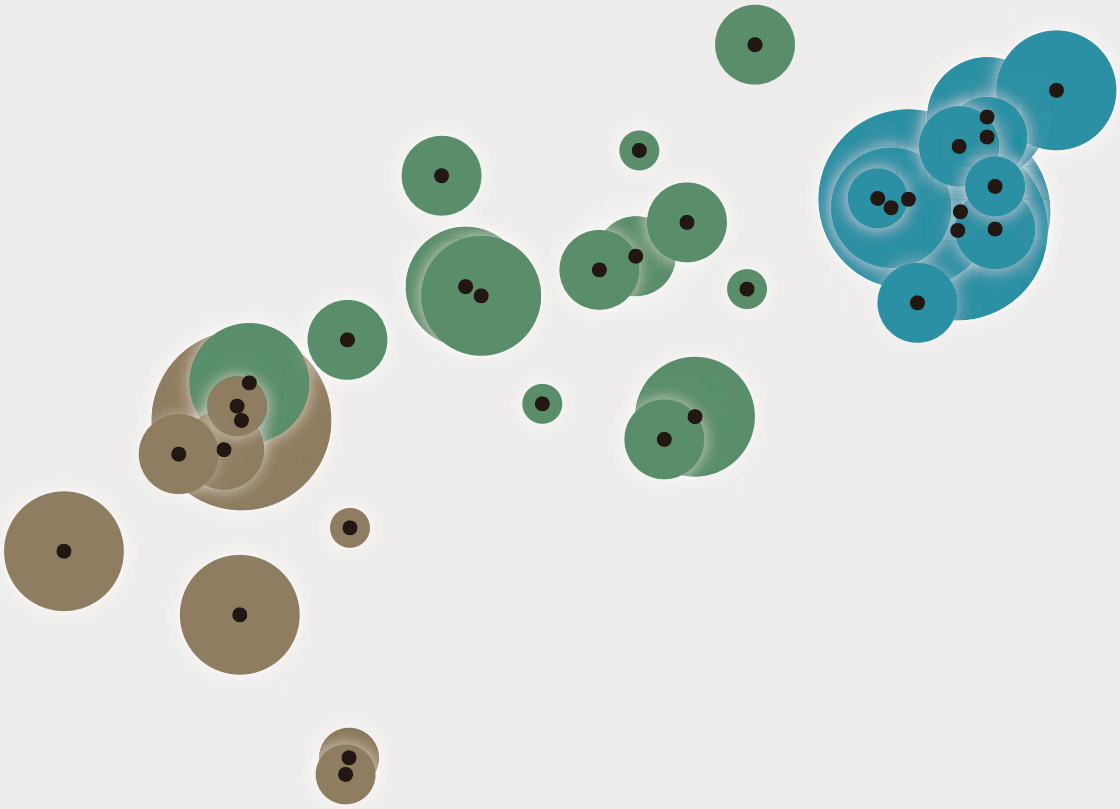
2013年度活動から

第1回学長会議(10月12日·岩手県立大学)には、全国34大学から80名の学生が参加した。学生達は、日頃の活動成果をポスター発表し、学長にアピールした。また、合同セッションにおいても学長と積極的に意見交換した。

長崎県立大学(写真上段)及び名桜大学(写真下段)、大学評価ワークショップを試行的に実施した。大学執行部経験者で構成したチームが訪問し、教職員とそれぞれの大学の特色ある取組みについて意見交換した。

アクセス

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-8 郵政福祉虎ノ門第2ビル2F
TEL 03-3501-3336 FAX 03-3501-3337
銀座線·虎ノ門駅3番出口徒歩7分、日比谷線·神谷町駅徒歩10分
南北線·溜池山王駅徒歩12分

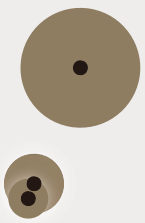


地域から世界へ、躍動する86大学の姿

公立大学2014

企画・発行　**一般社団法人 公立大学協会**
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-8 郵政福祉虎ノ門第2ビル2F
TEL 03-3501-3336　FAX 03-3501-3337　E-mail: jimu@kodaikyo.jp　Website: http://www.kodaikyo.org/

発行責任者　**木苗直秀**（一般社団法人公立大学協会会長／静岡県立大学長）

編集責任者　**中田　晃**（一般社団法人公立大学協会事務局長）

発行日　2014年5月22日